



萩市子育て応援

ガイドブック

～育てて良しのまちづくり～

2022



子育て応援中!



萩市

萩市子育てカレンダー

萩市では「育てて良しのまちづくり」をめざして様々な取り組みを行っています。

このガイドブックでは子育て中のパパやママを応援する各種制度やサポート情報などをご紹介します！

地域や家庭に子ども達の笑顔や声があふれ、今よりもっと子育ての喜びや楽しさを感じていただくことを目指した、使える応援ガイドブックです！

妊娠

誕生

0~2か月

3~4か月

6~7か月

HAGU 妊娠から子育て相談

妊婦健康診査	新生児聴覚検査	赤ちゃん訪問	3か月児健診	7か月児健診
妊婦家庭訪問	産婦家庭訪問	1か月児健診	5か月児健康相談	栄養相談
妊娠届出	出生届	産婦健康診査助成 (2週間、4週間)	母乳相談	
母子健康手帳交付	児童手当	母乳相談	産後ショートステイ	子育て教室
妊婦健康診査費助成	出産育児一時金	産後ショートステイ	産後ケア	ベビー・楽々♪アカデミー
妊婦歯科健診助成	乳幼児医療費助成	産後ケア	産後ケア	産後ケア
ファミリー教室		ひとり親家庭の子育て支援		
		障がいのあるお子さんの子育て支援		

生後6週から
予防接種がスタート！
子供を病気から守り、
感染症の流行を防ぐため
計画的に予防接種を
受けましょう。



予防接種実施医療機関 (P15)
で個別接種を受けてね！

- Hib(ヒブ)
- 四種混合
- 日本脳炎I期
- 小児用肺炎球菌
- BCG
- B型肝炎
- ロタ

四種混合は
3~8週間隔で
3回接種するよ！

妊娠から出産、子育てを

妊娠から出産、子育てのさまざまな悩みや質問に対応する相談窓口です。



抱きしめる
子育て

H 萩で
A 安心して
G 元気に
U 産み育てる

泣いて
ばかりいる

初めての
妊娠で心配

離乳食の進め方が
わからない

発達のことを
心配

子育てのサービス
を知りたい、
使いたい！

どんなことでも、お気軽にご相談ください。

カレンダーの見方

訪問・健診

相談・支援

教室・保育

助成・届出

予防接種



お問合せ先



健康増進課
(総合福祉センター2F)
TEL 0838-26-0500



子育て支援課
(総合福祉センター2F)
TEL 0838-25-3536



市民課 戸籍係
(萩市役所内)
TEL 0838-25-3400

8~10か月

1~2歳

2~3歳

3~4歳

5~6歳

就学

HAGU 妊娠から子育て相談

10か月児相談

1歳6か月児健診

3歳児健診

5歳児相談

就学時健診

1歳児集まれ!教室

こどもハグアカデミー

保育園、認定こども園、事業所内保育所、延長保育、休日保育

一時預かり、24時間保育、病児・病後児保育、ファミリー・サポート・センター、子育て短期支援事業

家庭児童相談室・母子・父子自立支援員

麻疹・風疹(MRI期)

水痘

麻疹・風疹(MRⅡ期)

四種混合(4回目)

3回目の四種混合
接種の約1年後に
(6か月後から接種可能)
4回目の接種を
するよ!

日本脳炎(Ⅱ期)
9~13歳未満

二種混合
(ジフテリア・破傷風)
11~13歳未満



応援します!

- 母子健康手帳交付の時に個別にお話を伺います。
- 妊婦さんご家庭の相談をお受けします。
- 子育てへの不安がある場合は相談に応じ、必要なサービスにつながります。
- 子育てサービスの利用についての相談に応じます。詳しくは(P9.10)を見てね!

萩市子育て世代包括支援センター

HAGU

〒758-8555 萩市大字江向 510 番地
(総合福祉センター2F)

☎ 0838-25-2022

✉ hagu@city.hagi.lg.jp

開設時間: 月~金(祝日・年末年始を除く)
8:30~17:15



もくじ

■ 萩市子育てカレンダー	1
■ もくじ	3
■ 妊娠中から出産前後のサポート	4
母子健康手帳交付、妊婦健診・歯科健診・産婦健診、ファミリー教室	
■ 妊産婦さんのための食事 妊娠前から、健康なからだづくりを	5
■ 出産に係る主な手続き・届け出	6
■ 赤ちゃんの成長	7
生後 0～2 か月頃、3～4 か月頃、6 か月前後、9 か月前後	
1～2 歳頃、2～3 歳頃、3～4 歳頃、4～5 歳頃（就学前）	
■ 萩市子育て世代包括支援センターHAGU	9
■ 乳幼児期の健康と安心をサポート	11
育児相談、家庭訪問、乳幼児健診、栄養相談、各種教室のご案内、ハローブック事業（萩図書館）	
■ 食育、知っていますか？	14
■ 予防接種は計画的に受けましょう	15
■ 不妊治療費助成制度のご案内	16
■ 保育所等のご紹介	17
保育所、認定こども園、事業所内保育所	
■ 子育てサービス	19
乳児保育、開所時間延長、延長保育、一時預かり、休日保育、障がい児保育、24 時間保育、病児保育、はぎファミリー・サポート・センター、子育て短期支援、家庭児童相談室、移動式赤ちゃんの駅貸出	
■ 子育て支援の輪づくり	23
子育て支援センター、親子の遊び場「あそぼー舎」、萩市立児童館、プレーパーク「萩わんぱーく」、ふれあい・いきいきサロン、総合福祉センター	
■ 子育て支援マップ	27
■ 家族で行くおすすめスポット	29
■ 就学児童への支援	30
児童クラブ、児童クラブ給食サービス	
■ 子育て世帯への経済的支援	31
保育料 2 子目以降無料化、多子世帯子育て支援金支給、乳幼児・子ども医療費助成、児童手当、交通遺児支援金、子育て世帯応援誕生祝金事業、小中学校児童生徒就学援助、収入激減者特別対策、住宅改修資金助成、チャレンジ英語検定、萩市奨学金制度、萩市高等学校生徒通学費支援、萩市離島高校生修学支援費補助金、萩市高校生女子寮	
■ ひとり親家庭への支援	37
■ 発達に不安のある子どもへの支援	39
■ 母子アプリ はぎ HAGU by 母子モ	42
■ 子どもの安全安心	43
■ 災害に備えましょう！	44
■ 困ったときの相談先	45



妊娠中から出産前後のサポート

母子健康手帳交付

母子健康手帳は、妊娠の経過や出産の状況、出生後の子どもの発育や発達など母子の健康状態を記録する大切なものです。妊娠がわかったら早めに母子健康手帳の交付を受けましょう！申請には個人番号の確認と本人確認が必要です。

妊婦健診・歯科健診・産婦健診

妊娠の経過や赤ちゃんの発育状況を確認するために、定期的に健診を受けましょう！妊婦健康診査受診券を使って14回まで公費で健診が受けられます。また、妊娠届出時に妊婦歯科健康診査受診券（無料）をお渡ししています。

妊娠中はホルモンバランスやつわりの影響で歯周病になりやすくなります。安定期（16週以降）に入ったら必ず体調の良い時に、妊婦歯科健康診査受診券を利用し、歯科健診を受けましょう。

出産後、お母さんの健康管理のために、産後2週間と4週間で受診する受診券（無料）をお渡ししています。

無料

ファミリー教室

妊婦さんとその家族が安心して出産が迎えられるように教室を行っています。妊娠・出産・育児や健康管理について、楽しく学びながら仲間もできます♪

◆対象者：出産約3か月前に個別にご案内します

◆場 所：総合福祉センター内
子育て世代包括支援センターHAGU

◆講 師：助産師・管理栄養士

◆参加費：無 料

◆持参品：母子健康手帳

案内に同封のアンケート

（ご家族様へお願い分）

Menu

- ・オリエンテーション
- ・産前産後の
心と体の変化
- ・出産・親になること
- ・お母さんと赤ちゃん
のための「食」の話
- ・自由交流・個別相談

お問合せ

健康増進課 ☎0838-26-0500 kenkou@city.hagi.lg.jp

子育て世代包括支援センターHAGU ☎0838-25-2022 hagu@city.hagi.lg.jp

妊産婦さんのための食事 妊娠前から、健康なからだづくりを



妊娠前からバランスのよい食事を しっかりとりましょう

若い女性では「やせ」の割合が高く、エネルギーや栄養素の摂取不足が心配されます。主食・主菜・副菜を組み合わせた食事がバランスのよい食事の目安となります。1日2回以上、そろえてしっかり食べられるよう、妊娠前から自分の食生活を見直し、健康なからだづくりを意識してみましょう。



「主食」を中心に、 エネルギーをしっかりと

炭水化物の供給源であるごはんやパン、めん類などを主材料とする料理を主食といいます。妊娠中、授乳中には必要なエネルギーも増加するため、炭水化物の豊富な主食をしっかり摂りましょう。



不足しがちな ビタミン・ミネラルを 「副菜」でたっぷりと

各種ビタミン、ミネラルおよび食物繊維の供給源となる野菜・いも・豆類（大豆を除く）・きのこ・海藻などを主材料とする料理を副菜といいます。妊娠前から、野菜をたっぷり使った副菜でビタミン・ミネラルをとる習慣を身につけましょう。



「主菜」を組み合わせ てたんぱく質を十分に

たんぱく質は、からだの構成に必要な栄養素で、肉・魚・卵・大豆・大豆製品などが主なたんぱく質の供給源です。それらを主材料とする料理を主菜といいます。多様な主菜を組み合わせ、たんぱく質を十分に摂取するようにしましょう。



乳製品、緑黄色野菜、 豆類、小魚などで カルシウムを十分に

日本人女性のカルシウム摂取量は不足しがちです。妊娠前から乳製品、緑黄色野菜、豆類、小魚などでカルシウムを摂るよう心がけましょう。



葉酸について

妊娠を希望する女性は緑黄色野菜を積極的に摂取し、サプリメントも上手に活用しながら、しっかり葉酸を摂取しましょう。

妊娠中の体重増加は、お母さんと 赤ちゃんにとって望ましい量に

妊娠中の適切な体重増加は、健康な赤ちゃんの出産のために必要です。不足すると、早産やSGA（妊娠週数に対して赤ちゃんの体重が少ない状態）のリスクが高まります。不安な場合は医師に相談してください。



妊娠前の体格	BMI (体格指数)	体重増加量の目安
やせ	18.5未満	12~15 kg
ふつう	18.5~24.9	10~13 kg
肥満	25.0~29.9	7~10 kg
肥満	30以上	個別対応 (上限5kgまでが目安)

母乳育児もバランスのよい食生活のなかで

授乳中に、特にたくさん食べなければならない食品はありません。逆に、お酒以外は食べてはいけない食品もありません。必要な栄養素を摂取できるように、バランスよく、しっかり食事をとりましょう。

無理なくからだを 動かしましょう

妊娠中に、ウォーキング、妊娠水泳、マタニティピクスなどの軽い運動を行っても赤ちゃんの発育に問題はありません。新しく運動を始める場合や体調に不安がある場合は、医師に相談しましょう。



たばこやお酒の害から 赤ちゃんを守りましょう

妊娠・授乳中の喫煙・受動喫煙・飲酒は、胎児や乳児の発育、母乳分泌に影響を与えます。お母さん自身が禁煙、禁酒に努めるだけでなく、周囲の人にも協力を求めましょう。



お母さんと赤ちゃんの
からだと心の
ゆとりは、周囲の
あたたかい
サポート
から



出産に係る主な手続き・届け出

出産を迎え新しい家族が増えると赤ちゃんのお世話など忙しい日々が続きます。出生届など、早めに提出する書類の手続きは家族に協力してもらいましょう。



手続きの種類	手続きに必要な物・問合せ先
<p>■ 国民年金保険料の産前産後期間の免除申請 出産予定日（出産日）の前月から4ヶ月間の国民年金保険料が免除されます。 ※国民年金第1号被保険者で、出産日が平成31年2月1日以降の方。 ※多胎妊娠の場合は、出産予定日（出産日）の3ヶ月前から6ヶ月間の国民年金保険料が免除。 ※妊娠85日（4ヶ月）以上で、死産、流産、早産された方も対象となります。</p>	<p>【用意するもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●マイナンバーカード（お持ちでない場合は、個人番号確認書類と身元確認書類（運転免許証、パスポートなど）） ●母子健康手帳など、出産日及び親子関係を確認できる書類 <p>【お問合せ先】 市民課 ☎25-3239 市役所・各総合事務所窓口へ</p>
<p>■ 出生届 出生の日から 14日以内に市区町村役場に提出します。 （土・日・祝日及び夜間は宿直にてお預かりします。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●届出地：出生地、父母の所在地、父母の本籍地のいずれか ●届出人：赤ちゃんの父または母 <p>※出生届の用紙は出産した施設でもらえます。</p>	<p>【用意するもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●出生届1通 （病院から出生証明書が発行されますのでその用紙の左側に記入してください。） ●届出人の印鑑 ●母子健康手帳 <p>【お問合せ先】 市民課 ☎25-3400 市役所・各総合事務所窓口へ</p>
<p>■ 健康保険への加入 赤ちゃんも健康保険への加入が必要です。</p>	<p>【お問合せ先】 加入している健康保険窓口へ</p> <p>*社会保険の場合 → 最寄りの年金事務所へ （勤務先で受け付けてもらえる場合もあります）</p>
<p>■ 出産育児一時金の手続き（加入する保険により名称が異なります） 被保険者または被保険者の配偶者などが出産すると、1児につき42万円程度の給付があります。 ※妊娠12週以降であれば、流産・死産の場合でも、同額の支給が可能 ※切迫流産・早産・帝王切開などで医療費が多額になった場合は、保険が適用されます。</p>	<p>*国民健康保険の場合 市民課 ☎25-3147 → 市役所・各総合事務所窓口へ</p> <p>*共済組合の場合 → 職場へ</p>
<p>■ 出産手当金の手続き 被保険者が出産のために仕事を休み、給料をもらえない場合に「出産手当金」が受けられる場合があります。</p>	
<p>■ 乳幼児医療の手続き 乳幼児を養育する人に対し、医療費の自己負担額を公費で負担する制度があります。最初に乳幼児医療費受給資格者証の交付申請が必要となります。出生届提出の際、併せて手続きすることをおすすめします。</p>	<p>【用意するもの】 対象となる乳幼児の健康保険証など</p> <p>【お問合せ先】 子育て支援課（総合福祉センター2F）☎25-3259 各総合事務所窓口へ</p>
<p>■ 児童手当の申請 0歳から中学を卒業するまでの児童を養育している人に支給されます。手当を受けようとする人の認定請求に基づいて支給されるので、出生届提出の際、併せて手続きをすることをおすすめします。</p>	<p>【用意するもの】 印鑑、受給者本人の健康保険証、受給者名義の銀行口座番号が分かるもの</p> <p>【お問合せ先】（公務員の方は勤務先へ） 子育て支援課（総合福祉センター2F）☎25-3536 各総合事務所窓口へ</p>

赤ちゃんの成長



生後
0～2 か月頃



まだ昼夜の区別が無く、夜中でも目が覚めます

生後1か月くらいまでは、昼夜に関係なく眠ったり起きたりのくりかえしです。少しずつ起きている時間が長くなっていきますが、赤ちゃんの多くは夜にしょっちゅう目を覚まします。言葉が話せない赤ちゃんは、泣くことで、してほしいことや気持ちを伝えます。生後1～2か月くらいまでは「おなかがすいた」「おむつがぬれて不快」「暑い」「寒い」といった生理的なことが原因であることが多いようです。

- うつぶせ寝や顔にビニールがかぶさることでの窒息
- ホットカーペット・お風呂などでの低温やけど
- 抱いている時、抱っこ紐からの転落



生後
3～4 か月頃



昼夜のリズムが整い夜まとめて寝てくれるように

体重が生まれたときの2倍くらいになります。授乳の時間もだいたい決まってきた、夜も少しずつまとまって眠ってくれるようになります。腹ばいになせると、かなりしっかり頭をもちあげていられる子も多くなります。また、あやすとにっこり笑ったり、声をたてて笑ったりもします。「アーアー」といった喃語も活発になり、人を呼んだりします。赤ちゃんが声を出したらできるだけだけ応え、相手をしてあげましょう♪

- ひも類やビニール袋などが顔にかぶさることでの窒息
- 抱いている時、抱っこ紐からの転落
- ベッドやソファからの転落
- 交通事故 必ずチャイルドシートを使いましょう！



生後
6 か月前後



離乳食は赤ちゃんにあわせてのんびりと

体重増加はゆるやかになります。生後5～6か月ごろになったら、なめらかにすりつぶした状態の食べ物からはじめます。口の動きなどの様子を見ながらその子のペースで離乳を進めましょう！定期的に食事をして生活リズムを整える、食べる楽しさを体験させてあげてください。また動作は活発になり、寝返りができるようになったり、目で見たいものを自分の手でとり、両手でつかんで目の前でふったり、なめたりする遊びもさかんにになります。

- 浴室でおぼれる
- ベッドやソファからの転落
- 食物アレルギー
- おもちゃやコインなどの誤飲（特に低い位置のものは要注意！）



生後
9 か月前後



つかまり立ちや伝い歩きなど行動範囲が広がります

7～8か月のころには、手指も器用になり、手のひら全体でものを握るだけでなく、指を使ってつまめるようになります。8～9か月になるとほとんどの赤ちゃんがひとりで座れるようになり、これと前後して「はいはい」が始まります。腹ばいの姿勢で後ろに進んだり、同じところを回る「すりばい」も最初のころはよくあります。9～11か月は、離乳食が3回になり、手づかみ食べも始まります。自分で食べる練習になるとともに自分で食べる意欲が育ち

- 玄関や階段などからの転落、ドアでの指はさみ
- たばこや洗剤などの誤飲
- 家電や熱い食品によるやけど

1~2歳頃



1歳半から2歳頃

一人歩きができるようになり言葉も増えてきます

1歳半くらいまでにはひとり歩きをするようになります。また、ほかの人と「自分」は違うということがわかり始め、自分でやりたい、したいという気持ちが生れてきます。しかし、まだ言葉でうまく表現できなったり、思うようにできないので、かんしゃくを起こすこともあります。親としては悩まされるところですが、「OOしたい」、「くやしい」という子どもの気持ちもわかってあげましょう。親からの共感や自分が大切にされているという思いは、子どもの自信となり、育っていくうえで大きな力になります！

- たばこ、医薬品や化粧品、プラスチック製品の誤飲
- 歯ブラシやフォークなどの「のど突き」事故
- 家電や熱い食品によるやけど



2~3歳頃



2歳から3歳頃

「イヤイヤ」期に突入！

歩き方もしっかりしてきて、走る、跳ぶ、登るなど、活発に動きまわるようになります。大人の言うことはかなり理解でき、自分が伝えたいことも、少しずつ言葉で表現できるようになってきます。同時に自立心が強くなり、何でも自分でしたいと思う時期です。まだうまく言葉で表現できないことも多いので、「いや」「だめ」の連発になってしまうことも。自己主張したときは、時間をかけて子どもの言い分を聞いてあげましょう。

- ベランダ、窓、遊具などからの転落
- 浴室や水遊びの事故
- 食べ物（お菓子、ブドウなど）を喉につまらせる



3~4歳頃



3歳から4歳頃

心身ともに赤ちゃん時代の名残が消え幼児期へ

運動面ではでんぐり返しができるようになったり、走ることもじょうずになります。また、知りたいことがたくさん出てきて、「なんで？」「どうして？」が多くなります。おままごとやおにごっこなどお友達といっしょに遊ぶのも楽しめるようになってきます。少しずつ相手の立場もわかり、譲る、がまんするということができるようになり、子どもの世界は急速に広がっていきます！

- ベランダ、窓、遊具からの転落
- 道路への飛び出し事故
- 自転車の事故
補助いすにこどもを乗せるときはヘルメットや座席のシートベルトをつけましょう。



4歳~5歳頃 就学前



4歳から5歳頃

自主性や社会性などの内面的にも成長します

自分の身の回りのことはかなりできるようになります。洗面、手洗いなど、用具を使いやすく配置するなど、ひとりでできる環境を整えてあげましょう。また、ほとんどの子が保育所や幼稚園などに入り、集団生活を経験します。5歳ごろになるとトラブルも自分たちで解決しようとして、やさしさや思いやりも友だちとの関係の中で育まれていきます。少しずつ自立しはじめていきますが、まだまだ甘えたいときもあります。そんなときは、いつでもあたたかく受け入れてあげてください。

- ベランダ、窓、遊具からの転落
- 浴室や水遊びの事故
- 家電や熱い食品、火遊びによるやけど
- 交通事故、自転車の事故



妊娠から出産、子育てを応援します!

妊娠から出産、子育てのさまざまな悩みや質問に対応する相談窓口 は ぐ

萩市子育て世代包括支援センター

HAGU

H 萩で
A 安心して
G 元気に
U 産み育てる

- 母子健康手帳交付の時に個別にお話を伺います。
- 妊婦さんをご家庭の相談をお受けします。
- 子育てサービスの利用についての相談に応じます。
- 子育てへの不安がある場合は相談に応じ、必要なサービスにつなぎます。

助産師や保健師が、あなたご家族の子育てをサポートします♪



こんな悩みありませんか?

泣いてばかりいる
おっぱいは足りてる?
子育てでイライラする
初めての妊娠で心配...
産後のことは大丈夫かな?
発達のが心配
離乳食の進め方がわからない
子育てのサービスを知りたい! 使いたい!
子育てしていて孤独を感じる

注目! 萩市の産後ケアが充実しました!

母乳相談

助産師が母乳の相談に応じます。(※助産師との面接相談は要予約)

要申込み 産後ショート

親子で医療機関等に宿泊し、産後の体を休めたり、育児指導を受けられます。

要申込み 産後デイケア

親子で医療機関等に滞在し、産後の体を休めたり、育児指導を受けられます。

抱きしめる子育て



どんなことでも、お気軽にご相談ください。

〒758-8555 萩市大字江向 510 番地
(総合福祉センター2F)

☎ 0838-25-2022

hagu@city.hagi.lg.jp

開設時間: 月~金(祝日・年末年始を除く)

8:30~17:15

産後ケア事業 ※利用日 7 日前までの申請が必要です。

医療機関でショートステイ（宿泊）又はデイケア（日帰り）で、授乳や育児に関する助言指導、お母さんの心身のケアなどを受けることができたり、ケア専門家が子育ての相談支援をするサービスです。

	ショートステイ（宿泊）	デイケア（日帰り）	ケア専門家派遣	
受託 医療機関	都志見病院 萩市大字江向 413-1 ☎ 0838-22-2811	なかむらレディースクリニック 萩市熊谷町 108 番地 ☎ 0838-22-1557	須佐・田万川地域のみ 委託保健師が 訪問します	
対象者	萩市に住民票がある生後 12 か月未満の乳児とその母親で、家族などから十分な家事、育児などの援助を受けることができず次のいずれかに該当する場合 ① 産後の心身の不調又は育児不安等がある場合 ② その他、市長が特に支援が必要と認めた場合			
内容	<ul style="list-style-type: none"> ■ 母体のケア（母体管理、生活面の指導、乳房の手当） ■ 乳児のケア（乳児の健康管理、発育・発達に関する相談） ■ 育児に関する相談・指導（授乳指導、沐浴指導、スキンケア、在宅での育児に関する相談・指導、その他必要な保健指導） ■ 心身のケア 		■ 産後における生活相談、授乳支援や沐浴の援助、子育て相談	
利用回数	7 日以内	7 回まで	1 日 1 回 (合計 10 回まで)	
	産後 1 年以内			
利用料金	住民税課税世帯	1,500 円/日	1,000 円/回	600 円/回
	住民税非課税世帯	750 円/日	500 円/回	300 円/回
	生活保護世帯	0 円	0 円	0 円
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ■ 診察、入院等の医療行為はできません。 ■ キャンセルが発生した場合は 3 日前（状況により当日可）までに連絡をお願いします。 ■ 対象者としての要件が欠けていたり、サービスの利用が困難だと認める場合は利用を中止又は停止することがあります。 			

※衛生材料等を使用された場合は別途費用がかかります。

※利用する施設によって持参するものが違います。利用決定の際にお知らせします。

◇ 利用までの流れ



健康と安心をサポート



健康増進課では、お父さんお母さんが安心して子育てができ、子どもが健やかに育つために各種健診や相談、育児教室を実施しています。

育児相談

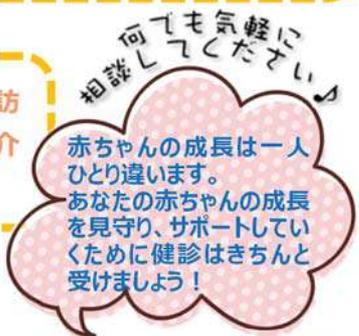
保健師や管理栄養士などの専門スタッフが随時子育ての相談を受け付けていますのでお気軽にご相談ください。
赤ちゃんの成長や育児に関すること、お母さんの体調やこころの不安など、何でも相談してください。

新生児家庭訪問

赤ちゃんが生まれたら各家庭に訪問して、健診や予防接種の案内、育児の相談などを行います。

赤ちゃん訪問

保健師や萩市保健推進員が家庭訪問をして、子育て輪づくり事業の紹介や育児についてのお話などをします。



無料 乳幼児健康診査

※健診や相談は無料で受けられます



	対象者	内容
1か月健診	生後1か月児	医師の診察、計測、栄養・育児相談
3か月健診	3か月児	医師の診察、計測、栄養・育児相談
5か月児相談	5か月児	計測・健康相談・栄養相談
7か月健診	7か月児	医師の診察、計測、栄養・育児相談
10か月児相談	10～12か月児	計測・健康相談・栄養相談
1歳6か月児健診	1歳6か月～2歳未満	医師・歯科医師の診察、計測、育児・栄養相談、心理士相談
3歳児健診	3歳6か月～4歳未満	医師・歯科医師の診察、計測、育児・栄養相談
5歳児相談	5歳児（年中）	アンケート（子育て相談表）の実施

無料 栄養相談

要予約

- ◆内 容：栄養・食生活に関する相談ができます
- ◆会 場：萩市保健センター
- ◆お問合せ：健康増進課 0838-26-0511



無料

子育て教室

みんな集まれ♪
楽しい教室
やってるよ

楽しく子育てするため、子育てに大切な内容をお届けします。
他のママとお話しながら気分転換しませんか？

- ◆対象者：対象のご家庭に個別にご案内します
- ◆場 所：萩市保健センター
- ◆参加費：無 料
- ◆持参品：赤ちゃんに必要なもの



無料

保健推進員さんによる 子育て輪づくりイベント

各地域の保健推進員さんが、親子で遊んだり、他のママと交流したいができる
ようなイベントを各地域で開催しています。
新しいママ友や子育て大先輩の保健推進員さんともお知り合いになるチャン
スです。ぜひ、ご参加ください！！

- ◆対象者：対象のご家庭に個別にご案内します
- ◆場 所：保健センターや各地域の公民館等
- ◆持参品：赤ちゃんに必要なもの
内容によって参加費

待ってま〜す♡



保健推進員
とは？

- 地域の妊産婦さんやお子さんの健康を見守るサポーター役として、市長より
委嘱を受けて活動をしています。
- 母子保健推進員には守秘義務がありますので個人情報を守られますので
ご安心ください。
- 各種家庭訪問などを通して各種サービスの紹介や行政への案内役をつとめ
ています。
- 母子保健にまつわる研修を受け、地域の妊娠や育児に関わる相談にのって
もらったり、サポートをしたりしています。
- 乳幼児健診や母子保健事業等にも関わっていて、参加する方々がすごし
やすいようお手伝いをしています。

月
日
～
日

無料

～ 親子の絆づくりプログラム 赤ちゃんがきた! ～

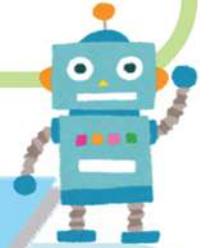
ベビィ楽楽♪アカデミー

最初から一人前の親はいません。赤ちゃんを育てながら、また、まわりのサポートを受けながら少しずつ親は親になっていくのです。

0歳時期は「親子の絆づくり」にとっても大切な時期です。

育児の喜びや困りごと、迷いなどを話し合いながらこれからの子育てに必要な知識を学びましょう♪

- ◆対象者：第1子の子育て中のお母さんと赤ちゃん（対象のご家庭に個別にご案内します）
- ◆内容：テーマに沿っての情報交換・自由交流（全4回）
- ◆持参品：母子健康手帳・赤ちゃんに必要なもの



～ 抱きしめる子育て～

こどもハグ♡アカデミー

はじめから完璧な親なんていません。

誰もがみんな、戸惑ったり、不安を感じながら子育てをしているものです。

現在、子育て中のママ同士がお茶を飲みながらリラックスした雰囲気の中で、子育て・日常生活の関心事について自由に語り合うことで、自分にあった子育て方法、ライフスタイルを見つけ出すお母さんのためのプログラムです。

- ◆対象者：1歳6か月～3歳児を子育て中のお母さん（原則、全6回に参加できる方）
- ◆参加費：毎回100円（お茶代として）
- ◆持参品：母子健康手帳・バスタオル

※詳しくは、1歳6か月児健診で配布するチラシや市報などをご覧ください。状況よっての開催となります。

お問合せ

健康増進課 ☎0838-26-0500

ハローブック事業

萩市では、1歳の誕生日までに図書館で利用カードを作られた方に読書通帳とオリジナルバッグをさしあげます



ハローブック事業とは

赤ちゃんと保護者が絵本をとおして心のふれあいをもつきっかけをつくる活動を推進するものです。

「読書は心の栄養」と言われ、幼いころにお父さんやお母さん、おじいちゃんやおばあちゃんなど大好きな大人に絵本を読み聞かせてもらうことで、絵本の楽しさはもちろん、「自分は大切にされている」という自己肯定感を持つことができ、生きる力の基礎が作られます。創造力や感性も育つ読書の習慣を幼少期から身につけましょう。

お問合せ

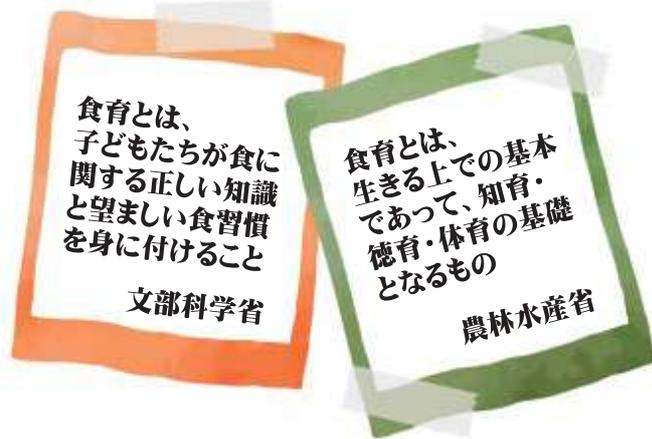
萩図書館 ☎0838-25-6355

しよく いく

食育、 知っていますか？

自然のなかで育まれた食べ物は、わたしたちのからだのなかまで、生きる力にまでつながっています。そして、それは次世代へも繋がっています。

「食」について改めて関心もち、子どもの頃から自然の恩恵や食に携わる人たちに感謝する心を育むとともに、信頼できる情報に基づく適切な選択ができる能力を育みましょう。



毎日朝ごはんを食べる

早寝早起き朝ごはん



子どもの頃から規則正しい生活リズムを身につけることは、生涯の健康づくりに役立ちます。子どもを取り巻くすべてのおとなが見本となって実践しましょう。

必要な知識の習得

巷にあふれる情報が正しいか、信頼できるものかを見極めましょう。困ったときはひとりで悩まず、適切な機関の専門職に気軽に相談しましょう。



共食(食コミュニケーション)

家族で食卓を囲み、同じ時間に同じものを食べる機会を増やしましょう。会話を楽しみ、触れ合う時間を多く持ちましょう。

主食・主菜・副菜をそろえて食べる

正しい食の選択

惣菜や弁当を利用する場合は、原材料等を確認して「主食・主菜・副菜」が摂れるよう、上手に選びましょう。味付けが濃いものや油脂が多いものばかりに偏らないようにしましょう。



適正体格の維持

暴饮暴食や運動不足、必要以上のダイエットなどが健康に及ぼす影響を知って、目標を決めてBMI※が標準値になるように生活を改善しましょう。

※BMI(体格指数)

体重(kg) ÷ 身長(m) ÷ 身長(m)	
標準：18～49歳	18.5～24.9
50～64歳	20.0～24.9
65歳以上	21.5～24.9

地場産食材を食卓に取り入れる

地産地消(食の安全安心)

秋の地場産食材を知り、毎日の食卓に取り入れましょう。食べ物を選ぶ時は産地や成分表示を意識して、新鮮で安全なものを選ぶようにしましょう。必要なものだけを購入し、残さず食べて食品ロスを減らしましょう。



偏食(好き嫌い)

小さい頃からさまざまな食材や料理に出会う機会を与えましょう。おとな自身も好き嫌いしないようにしましょう。



基本所作(食事マナー)

箸や食器の持ち方、食事前後のあいさつなどを正しく身につけましょう。歯が生え始めたら、あごと歯を使ってしっかり噛める子に育みましょう。

「第3次秋市食育推進計画」(2021年3月策定)より

食育の困りごと、お助けします！

食育授業 (食育出前講座)

生活習慣を身につける幼少期から望ましい食生活を実践できるように、食育の機会を増やしましょう。食育に関わることで、おとな自身も食生活を見直してみませんか？さまざまなニーズに合った食育ボランティアをご紹介します。ご活用ください。

申請書ひとつでさまざまな食育の出前講座が受けられます。秋市ホームページをご覧ください。



クックパッド

COOKPAD
「秋市☆
健康増進課」
公式キッチン



Facebook
「秋市
健康増進課」
公式ページ

フェイスブック



お問合せ

健康増進課

☎0838-26-0511

✉ kenkou@city.hagi.lg.jp





予防接種は計画的に受けましょう

定期接種は標準的な接種年齢（標準的期間）で受けるのが望ましいとされています。標準的な年齢とは、その病気の特徴から最も適切と考えられている接種時期のことです。ただし、標準的な接種年齢で受けることができなくても、対象年齢の範囲であれば公費負担で受けることができます。



※萩市の定期予防接種の実施医療機関はこちらで案内しています。

予防接種の種類	回数	標準的期間	対象年齢
4種混合 (ジフテリア・百日咳 ・破傷風・ポリオ)	初回3回 追加1回	初回:生後3月～12月未満 追加:初回終了後12～18月までの間	生後3月～ 90月未満
MR(麻しん・風しん)1期	1回	生後12月～24月未満	
MR(麻しん・風しん)2期	1回	就学前1年間(年長児)	
日本脳炎1期	初回2回 追加1回	初回:3歳～4歳未満 追加:4歳～5歳未満	生後6月～ 90月未満
日本脳炎2期	1回	9歳～10歳未満 (萩市は小4で勧奨)	9歳～13歳未満
BCG	1回	生後5月～8月未満	生後12月未満
Hib感染症	初回3回 追加1回	初回開始:生後2月～7月未満 追加:初回終了後7月～13月の間隔	生後2月～ 60月未満
小児用肺炎球菌	初回3回 追加1回	初回開始:生後2月～7月未満 12月までに3回 追加:初回終了後12月～15月の間隔	生後2月～ 60月未満
水痘(みずぼうそう)	2回	1回:生後12月～15月未満 2回:1回終了後6月～12月の間隔	生後12月～36月未満
B型肝炎	3回	生後2月～9月未満 1回目から2回目は27日以上 1回目から3回目は139日以上	生後1歳未満
□タ	□タリックス	※どちらのワクチンも 初回接種を生後2ヶ月に 至った日から出生14週間 6日後までにします。	出生6週0日後～24週0日後
	□タテック		出生6週0日後～32週0日後

○風しん予防接種費用助成事業

- 目的：妊娠中の風しん感染を予防することにより、胎児の先天性風しん症候群の発生を防ぎ、妊婦と胎児の健康を守るため、風しん予防接種費用を補助するものです。
- 対象：妊娠を希望する女性及び配偶者、妊婦の配偶者、十分な免疫のない妊婦の同居者のうち、抗体検査で抗体価が低いと判定された方。
- 内容：助成金は、助成対象者一人に対し1回限りです。助成金の額は、風しんワクチン又は麻しん風しん混合ワクチンのいずれかの接種費用とし、概ね1万円程度を限度とします。
※予防接種を受ける前の「風しん抗体検査」は、萩健康福祉センター等で、無料で実施されています。(☎ 0838-25-2667)

詳しい内容は
こちら! ↓



○小児予防接種費用助成事業（おたふくかぜワクチン）

- 目的：子どもの疾病予防と子育て世代の負担軽減のため、おたふくかぜワクチン接種費用の一部を助成します。
- 対象：1期（1歳の幼児） 2期（就学前の1年間（年長））
- 内容：助成金は、接種費用の1/2で3,500円を上限とします。



不妊治療費助成制度のご案内

不妊治療を受けているご夫婦の経済的な負担を軽減するため、不妊治療費の一部を助成しています。

令和3年4月から山口県において、一般・特定不妊治療の助成に加え、不育症検査費の一部についても助成されます。



区分（助成実施機関）	助成額	助成回数	年齢制限
一般不妊治療費助成	1年度あたり3万円以内	通算5年 （3年目以降は医師が必要と認められたものに限る）	なし
特定不妊治療費助成（山口県） （男性不妊治療費を含む） ※山口県の指定医療機関に限る	治療1回につき 上限30万円 ※治療内容により10万円の場合有り	初めて助成を受ける際の妻の年齢が40歳未満： 子ども一人当たり6回まで 40歳以上～43歳未満： 子ども一人当たり3回まで	治療期間の初日における妻の年齢が43歳未満
特定不妊治療費助成（萩市） （男性不妊治療費を含む） ※山口県の助成の上乗せ	治療1回につき 初回：上限20万円 ※治療内容により5万円の場合有り 2回目以降：上限5万円	山口県に準じる	治療期間の初日における妻の年齢が43歳未満
人工授精費助成（山口県）	1年度あたり3万円以内	通算5年 （3年目以降は医師が必要と認められたものに限る）	なし
不育症検査費助成（山口県） NEW! ※先進医療を実施している医療機関に限る	1回の検査につき上限5万円 ※対象の検査は、先進医療として国が提示している不育症検査	なし	なし
不育症治療費助成（萩市）	1年度あたり20万円以内	1年度に1回 通算5回まで	なし

助成の要件・申請に必要な書類・申請期間等、詳しい内容は萩市 HP または健康増進課へ



山口県不妊専門相談会

- 各健康福祉センター・下関市役所で開催しています。
- 相談は**無料**で受けられます（**事前に予約が必要です**）。
- プライバシーは固く守られますので、ご安心ください。

相談員

- ◆産婦人科医師
不妊に関する検査や治療内容などの情報が欲しい方、現在の治療についてお悩みの方などが対象
- ◆泌尿器科医師
男性不妊に関する検査や治療内容などの情報が欲しい方、現在の治療についてお悩みの方などが対象
- ◆公認心理師・生殖心理カウンセラー
不妊治療によるストレスやパートナーとの関係などについてお悩みの方が対象

日時、相談担当者は開催場所によって異なりますので、電話等でご確認ください。

健康福祉センター	担当窓口	TEL
岩国	健康増進課地域保健班	0827-29-1523
柳井	〃	0820-22-3631
周南	〃	0834-33-6425
山口	〃	083-934-2531
（防府支部）	地域保健課地域保健班	0835-22-3740
宇部	健康増進課地域保健班	0836-31-3202
長門	〃	0837-22-2811
萩	〃	0838-25-2669
下関市役所	健康増進課母子保健係	083-231-1447



保育所等（保育認定）

保護者の仕事などでの理由で、家庭で保育ができない子どもを預かり、保育を実施する施設です。

（公立 12 園、私立 4 園、認定こども園 2 園、事業所内保育所 1 園）

施設名称	設置主体	定員	住所	電話	開所時間	特別保育サービス等							
						乳児	障がい	延長	一時	休日	24時間	支援セ	
越ヶ浜保育園	公	60	椿東 1189-361	25-0249	7:30~18:30	○	○						
〃大井分園	公	20	大井 1447-2	28-0101	7:30~18:30	○	○						
椿保育園	公	80	椿 2794	25-2270	7:30~18:30	○	○						
三見保育園	公	30	三見 3099	27-0036	7:30~18:30	○	○						
椿東保育園	公	130	椿東 4504	22-0147	7:00~19:00	○	○	○	○				
山田保育園	公	90	山田 4253	22-1256	7:30~18:30	○	○		○				
川上保育園	公	30	川上 4533-1	54-2022	7:30~18:30	○	○		○				○
田万川保育園	公	66	江崎 522	2-0055	7:30~18:30	○	○		○				○
〃小川分園	公	24	中小川 952	4-0341	7:30~18:30	○	○		○				○
むつみ保育園	公	45	吉部上 3170-1	6-5400	7:30~18:30	○	○		○				○
須佐保育園	公	40	須佐 5200-4	6-2120	7:30~18:30	○	○		○				○
あさひ保育園	公	40	明木 2906	55-0755	7:30~18:30	○	○		○				○
〃佐々並分園	公	20	佐々並 3128	56-0844	7:30~18:30	○	○		○				○
福川保育園	公	30	福井下 4015	52-0115	7:30~18:30	○	○		○				○
紫福保育園	公	30	紫福 3356	53-0019	7:30~18:30	○	○		○				○
日の丸保育園	私	170	恵美須町 102	25-2143	7:00~20:00	○	○	○	○		○	○	
住の江保育園	私	115	浜崎町 240	24-3060	7:00~19:00	○	○	○		○			
大島保育園	私	20	大島 211	28-0691	7:30~18:30	○	○						
春日保育園	私	70	堀内 325-10	25-2470	7:00~19:00	○	○	○					
認定こども園													
萩幼稚園	私	45	西田町 17	22-0775	7:30~18:30	○	○						
萩光塩学院幼稚園	私	40	江向 597	22-2019	7:30~18:30	○	○						
事業所内保育所													
くすのき保育園	私	18	江向 413-1	22-2345	7:30~18:30	○	○						

（市内局番：萩地域・川上地域・旭地域・福栄地域-0838、田万川地域・須佐地域-08387、むつみ地域-08388）

※ くすのき保育園は、0～2歳児のみ対象となります。

※ 保育認定を受ける方は、保育の必要量（それぞれの世帯の就労実態等）に応じて保育標準時間（利用可能時間は11時間）保育短時間（利用可能時間は8時間 / 8:30～16:30）のいずれかに区分されます。

※ あさひ保育園佐々並分園は令和2年4月1日から休園しています。

保育所等（教育認定）

幼児の心身の発達を助長することを目的として、就学前（3歳以上）の児童を対象とした施設です。
（認定こども園2園）

施設名称	設置主体	定員	住所	電話	開所時間	特別保育サービス等						
						乳児	障がい	延長	一時	休日	24時間	支援セ
萩幼稚園	私	100	西田町 17	22-0775	7:30~14:00		○					
萩光塩学院幼稚園	私	75	江向 597	22-2019	7:50~14:30		○					

※ 在園児を対象とした「一時預かり事業（幼稚園型）」を実施しています。詳細は各施設へお問合せください。

◆認定こども園では、未就園児を対象とした園庭・園舎開放も行っています。

施設名称	摘要
萩幼稚園	ひよこぐみ 各学期の間、月1回程度（火曜日） 午前10時00分～午前11時30分まで
萩光塩学院幼稚園	てんしぐみ 各学期の間、月1回程度（水曜日） 午前10時00分～午前11時30分まで

※ 詳しい日程は各施設へお問合せください。

保育所等（へき地保育所・季節保育所）

施設名称	設置主体	定員	住所	電話	開所時間	特別保育サービス等						
						乳児	障がい	延長	一時	休日	24時間	支援セ
へき地保育所												
見島保育園	公	30	見島 951-1	23-2121	8:30~16:30		○					
季節保育所 ※R3.4.1より休園												
相島保育園	公	-	相島 9	26-9162	9:00~16:00							

※市民税額が定まる年度途中に保育料が変更になります。

4月から8月分の保育料は、前々年中の所得に対する前年度市民税額に、9月から翌年3月分の保育料は、前年中の所得に対する当該年度市民税額に基づき決定します。

※ この保育料とは別に、各施設によっては行事費、給食費、通園バス利用代などの実費徴収等がある場合があります。

※令和元年10月から幼児教育・保育の無償化が始まりました。

以下要件に該当される方は、幼児教育・保育の無償化の対象となります。

- ① 3歳から5歳まで（小学校就学前まで）の子ども
- ② 0歳から2歳までの住民税非課税世帯の子どもであって、保育の必要性がある子ども

お問合せ

子育て支援課 子育て支援係 ☎ 0838-25-3536



乳児保育事業

1歳未満の乳児を預かり保育します。(生後概ね6ヶ月より)

実施場所	市内全園
------	------

開所時間延長事業

開所時間を30分延長して、子どもを預かり保育します。

実施場所	越ヶ浜、大井分園、椿、三見、山田、川上、田万川、小川分園、むつみ、須佐、あさひ、福川、紫福、大島保育園、認定こども園萩幼稚園、認定こども園萩光塩学院幼稚園
保育時間	午前7時30分～午後6時30分まで

※保育短時間の方が利用可能時間を超えて利用される場合は、利用料金が1日400円となります。

延長保育事業

通常の保育を延長して子どもを預かり保育します。

実施場所	日の丸保育園	椿東、住の江 春日保育園
保育時間	午前7時～午後8時	午前7時～午後7時

※保育短時間の方が利用可能時間を超えて利用される場合は、利用料金が1日400円となります。

一時預かり事業

保護者が病気や冠婚葬祭等の理由で一時的に家庭での保育が出来なくなった時、子どもを預かり保育します。

実施場所	椿東、山田、日の丸、川上、田万川、小川分園、むつみ、須佐、あさひ、福川、紫福保育園
保育時間	午前8時30分～午後5時まで(日曜、祝日、年末年始を除く。) ※月12回まで利用可能
利用料金	1日1,800円、4時間以内 1,000円

※利用希望施設に直接お申込みください。

お問合せ 子育て支援課 子育て支援係 ☎ 0838-25-3536

休日保育事業 ※年度ごとに登録が必要です

市内の保育所等に通園中の子どもで、日曜・祝日に保護者が仕事で家庭での保育が出来ない子どもを預かり保育します。

実施場所	住の江保育園
保育時間	午前8時30分～午後5時30分まで

※お弁当、水筒は、利用者が持参してください。なお、保育短時間の方が午後4時30分を超えて利用する場合は、利用料金が1日400円となります。

お問合せ 子育て支援課 子育て支援係 ☎ 0838-25-3536



障がい児保育事業

集団保育ができる程度の障がいのある児童を保育します。なお、障がい児保育事業につきましては、保育所等との調整が必要となりますので、事前にご相談ください。



お問合せ

子育て支援課 子育て支援係 ☎ 0838-25-3536

24 時間保育事業 ※年度ごとに登録が必要です。

夜間及び深夜勤務を主な業務に従事する保護者の子どもを、お泊り保育を含む翌朝まで預かり保育します。

実施場所	日の丸保育園			
保育時間	・午後 6 時～午後 10 時まで (月～金曜日まで) ・午後 6 時～翌朝の午前 9 時 30 分まで (月～金曜日のうち週 3 日)			
対象児童	概ね満 1 歳以上の保育所等に通園中または小学校 1 年生から 3 年生までの児童で、児童の保護者が常態として夜間及び深夜勤務を伴う業務に従事し、保育にあたる者がいない世帯又は同様にいと認められる世帯の児童			
利用料金	午後 10 時まで	午前 0 時まで	翌朝午前 3 時まで	翌朝 9 時 30 分まで
	800 円	1,200 円	1,500 円	2,000 円

※寝具・食事等は、利用者が持参してください。なお、同一世帯から 2 人以上の児童が同時に利用する場合は 2 子以降の利用料金は各利用料金の半額となります。

お問合せ

子育て支援課 子育て支援係 ☎ 0838-25-3536

病児保育事業 (病児・病後児保育) ※年度ごとに登録が必要です

病気やケガのため集団保育が困難な子どもを、一定期間専用施設で預かり保育します。

実施場所	いわたにこどもクリニック病児保育室 “いるかのママ”	萩市こどもデイサービスセンターすさ
	萩市椿東 2972-1 ☎ 0838-21-5788	萩市国民健康保険弥富診療センター内 ☎ 08387-6-2016 (須佐総合事務所)
保育時間	月～金曜日 (午前 8 時 30 分～午後 5 時 30 分) 土曜日 (午前 8 時 30 分～午後 2 時) ※平日は午後 6 時まで延長保育あり (延長利用者は、別途 250 円必要。) ※日曜日、祝日、お盆、年末年始、病院の休診日を除く。	月～土曜日 (午前 8 時 30 分～午後 5 時 30 分) ※日曜日、祝日、年末年始を除く。
対象児童	保育園等に通園中または小学校 1 年生から 6 年生までの児童	保育園等に通園中または小学校 1 年生から 3 年生までの児童
利用定員	6 人 ※感染症のお子様の利用がある場合には、定員に満たずにお断りすることがあります。	2 人
利用料金	月～金曜日 1 日 1,500 円 土曜日 1 日 1,000 円 ※所得税非課税世帯は半額免除、所得税非課税世帯でひとり親世帯は全額免除、市民税非課税世帯は全額免除となります。	1 日 2,000 円
備考	給食はありませんので、お弁当、箸・スプーン等、水筒、着替え 2 組程度、オムツ、ハンドタオルをご持参ください。 ※アレルギーのあるお子様は、おやつを持参してください。	利用料金に、給食代を含みます。

はぎファミリー・サポート・センター

育児の援助を受けたい依頼会員と育児の援助を行いたい援助会員が、地域において育児を助け合う相互援助の会員組織（有償ボランティア）です。子育てに関する情報提供なども行っています。

受付場所	はぎファミリー・サポート・センター（総合福祉センター2F）または 萩市社会福祉協議会各事務所		
受付時間	午前 8 時 30 分 ～ 午後 5 時 30 分まで ※土・日・祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く		
利用料金 （活動報酬）	平日		土・日・祝日
	午前 7 時～午後 7 時	早朝・夜間	
	1 時間あたり 600 円	1 時間あたり 700 円	1 時間あたり 700 円
利用条件	会員登録が必要です。（入会金、会費無料）		
主な援助内容	保育所等までの送迎、保育所等の開始前や終了後、学童保育終了後や学校の放課後の預かり		
備考	最初の 1 時間までは、それに満たない場合でも 1 時間とみなします。1 時間を超える場合には、30 分単位で計算し、加算します。送迎に係るガソリン代等、実費が必要な場合があります。		



子育てに困ったら1人で悩まず、まず電話

会員の種類

依頼会員 0～18 歳になる年度末までのお子様がいる萩市在住の方

援助会員 萩市在住で子育ての援助ができる方



各地域事務所名及び電話番号

田万川事務所	むつみ事務所	須佐事務所	川上事務所	福栄事務所	旭事務所
08387-2-0277	08388-6-0237	08387-6-2204	0838-54-2645	0838-52-0338	0838-56-0856

※トラブル防止のため、会員になると自動的に「サービス提供会員傷害保険」「依頼子ども傷害保険」「賠償責任保険」の3種類の保険に加入します。

子育て短期支援事業

保護者が仕事や病気などで一時的に児童の養育が困難となった場合、当該児童を短期間預かり養育します。

実施場所	俵山湯の家（山口県長門市）
利用期間	7日以内
利用料金	1日 0円～4,300円（市民税課税状況等により異なります。）

お問合せ 子育て支援課 子育て支援係 ☎ 0838-25-3536

家庭児童相談室運営事業

児童問題について専門知識を持った家庭児童相談員が、関係機関と連携をとりながら助言、指導を行い、問題解決にあたります。

相談日	月～金曜日 午前9時～午後5時（祝日、年末年始を除く。）
相談内容	虐待、いじめ、不登校、家族関係、非行など児童や家庭の環境により生じた児童の健全育成上の問題等

お問合せ 子育て支援課 子育て支援係 ☎ 0838-25-3536

移動式赤ちゃんの駅貸出事業

市内で乳幼児を連れた保護者が参加できるイベントやイベントを主催する団体に移動式の赤ちゃんの駅を無料で貸し出します。

貸出対象	市内でイベントを主催する団体や乳幼児を連れた保護者が参加できるイベント、営利を主目的としない団体及びイベント
貸出料	無料
貸出期間	最長で7日間
貸出物品	テント、折りたたみ式おむつ交換台、授乳用いす一式 ※移動式赤ちゃんの駅の設置に係る経費及び損傷したときの修繕費は、貸し出しを受ける団体等の負担とします
申請方法	子育て支援課（総合福祉センター2F）、各総合事務所備え付けの申請書にイベント開催等がわかる書類を添付して提出

お問合せ 子育て支援課 子育て支援係 ☎ 0838-25-3536



子育てを応援します!

子育て支援の輪づくり



子育て支援センター

未就園児とその保護者を対象に、育児相談、育児情報の提供、園庭開放、各種行事を通して、地域における子育て家庭の支援を行う施設です。

実施場所	萩市子育て支援センター	元気子育て支援センター
	日の丸保育園	川上、田万川、小川分園、むつみ、須佐、あさひ、福川、紫福保育園
実施時間	午前9時～午後4時 (土日、祝日、年末年始を除く) 園庭開放は午後2時まで	実施時間、曜日は、各施設にお問合せください

お問合せ

子育て支援課 子育て支援係 ☎ 0838-25-3536

萩市親子の遊び場「あそぼー舎」

創造力豊かな子どもの育成につながるよう、体全体を使ってアクティブに遊べる施設です。屋内運動場で、ビック・ブロックや屋内運動マット、ボルダリングエリア、バスケットボールエリアなどがあります。

開館時間	月・水・木 13:00～18:00 金 13:00～21:00 土 10:00～21:00 日・祝 10:00～18:00 ※夏季休業中は火曜日も開館します。 (13:00～18:00) ※小中学生の夜間利用には保護者の 同伴が必要です	休館日	毎週火曜日(夏季休業中を除く) 8月13日～16日、 12月28日～1月5日
	入館料		1人1回100円 ただし、高校生以下は無料です。 ※未就学児1人につき、付き添い1人 は無料です。

お問合せ

児童館 ☎ 0838-25-1025



萩市立児童館

乳幼児から高校生までを対象とした、市町立では県内初の大型児童センターで、萩市の子育て支援の拠点となる施設です。未就園児とその保護者を対象に、講座や集いの場となる行事や相談事業等を実施しています。

対象者	乳幼児から高校生までの児童、児童健全育成に携わる団体・個人
休館日	毎週火曜日（夏季休業中を除く。） 8/13～16、12/28～1/5
開館時間	午前9時30分～午後9時まで （夏季休業中の火曜日は午前9時30分～午後6時）



ピヨピヨ	未就園児とその保護者を対象とした集い、交流の場 ダンボール遊び、水遊び、おさんぽ、おはなし会、クリスマス会など
子育て応援講座	専門家を講師に招いて、親学講座（萩市）と協働して実施
ベビーマッサージ教室	〔毎月第2水曜日 10時～11時30分〕
元気なときにかかる医者	小児科の先生が対応〔毎月第3水曜日 10時30分～11時30分〕
子育て相談	助産師や主任児童委員が対応〔毎月第4木曜日 10時30分～11時30分〕
子育てアドバイス	〔水・土曜日 9時30分～17時/木曜日 9時30分～12時30分〕

お問合せ 児童館 ☎ 0838-25-1025

プレーパーク「萩わんぱーく」

子どもがのびのびと思い切り遊べるよう、「自分の責任で自由に遊ぶ」という考え方を基本にした遊び場です。一般の公園では禁止されている木登り、穴掘り、畑作り等様々な遊びをだれでも自由にすることができます。また、これらの遊びを見守り、子どもたちがいきいきと遊べる場を作る担い手として「プレーリーダー」を配置しています。

開園日	水・土・日曜日（盆・年末年始を除く。）
開園時間	4月～9月／午前10時～午後5時 10月～3月／午前10時～午後4時 ※開園日以外も利用できますが、木登りや畑づくり、道具を使用した遊びはできません。
内容	ベーゴマ大会、くぎさし大会、青空市場、木工工作、水遊び など わんぱーくで遊ぼうの会（未就園児を対象にした外遊びの場） 〔毎月第4水曜日 10時30分～11時30分〕



お問合せ 児童館 ☎ 0838-25-1025





ふれあい・いきいきサロン

ふれあい・いきいきサロンは、地域の「仲間づくり」「出会いの場づくり」を図る活動です。家に閉じこもりがち、話し相手がいない、さびしいといった不安や悩みを持っている方々に声をかけて、集まって「楽しく」「気軽に」「無理なく」過ごせる場を地域の中に作るものとして、参加する方々と運営するボランティアが自由な発想で企画し、自主的に運営する活動です。



助成内容	サロンを運営するために必要な物品購入及び活動経費 年額 1ヶ所につき 初年度 20,000円 2年目 10,000円
活動内容	参加者と運営する担い手で話し合っ決めて決めます。とにかく楽しく過ごせれば何でもOK！ 専門職の協力や福祉サービスを組み合わせてみるのも、内容の幅が広がって面白いかも!! 例えば、保健師に来てもらって健康や子育てに関する相談をすとか、みんなで弁当を持ち寄って一緒に食べたり、食育について管理栄養士さんのお話を聞いてみるとか・・・
運営の担い手	地域に暮らしている方々で、その気があれば誰でもOK！ ボランティア、地区の民生委員・児童委員、福祉員、自治会、婦人会等♪
参加者	高齢者・障がい児者・子育て中の親・子ども・不登校児等、どんな方でも参加できます。 気軽に集まることができるように、参加はいつでも出入り自由に。
実施回数	月1回程度（最低年6回実施）
実施場所	大きくなくていいので、参加者が集まりやすいところならどこでもOK！ 例えば、誰かの自宅、空き家、公民館、集会所、お寺、学校の空き教室等
必要なもの	基本的には担い手、参加者みんなで持ち寄り。 社会福祉協議会をはじめ、つてがあれば借りれるものはどんどん借りましょう♪
必要経費	参加意識を高め、自発的な運営をするため、みんなで負担し合うようにしましょう。

※身近な空間、身の回りにあるものなど、使えるものは何でも活用して、無理なく手軽に取り組みましょう♪

お問合せ

萩市社会福祉協議会 ☎ 0838-22-2289



総合福祉センター

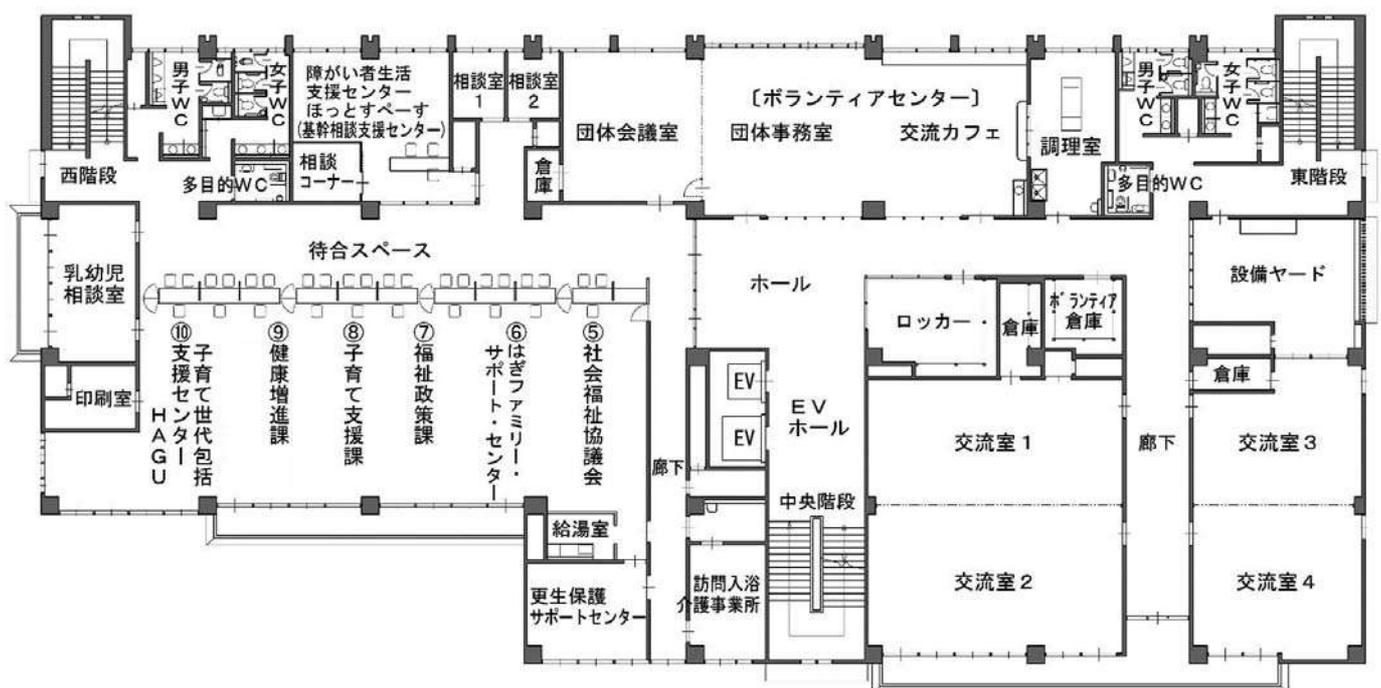


総合福祉センターの2階には、子育てに関する相談・支援機関を集約し、妊娠・出産・育児における子育ての支援体制を整えています。悩み事等ありましたら、お気軽にご相談ください。

- 子育て支援課
- 子育て世代包括支援センターHAGU
- はぎファミリー・サポート・センター
- 障がい者生活支援センターほっとすぺーす
- 萩市社会福祉協議会



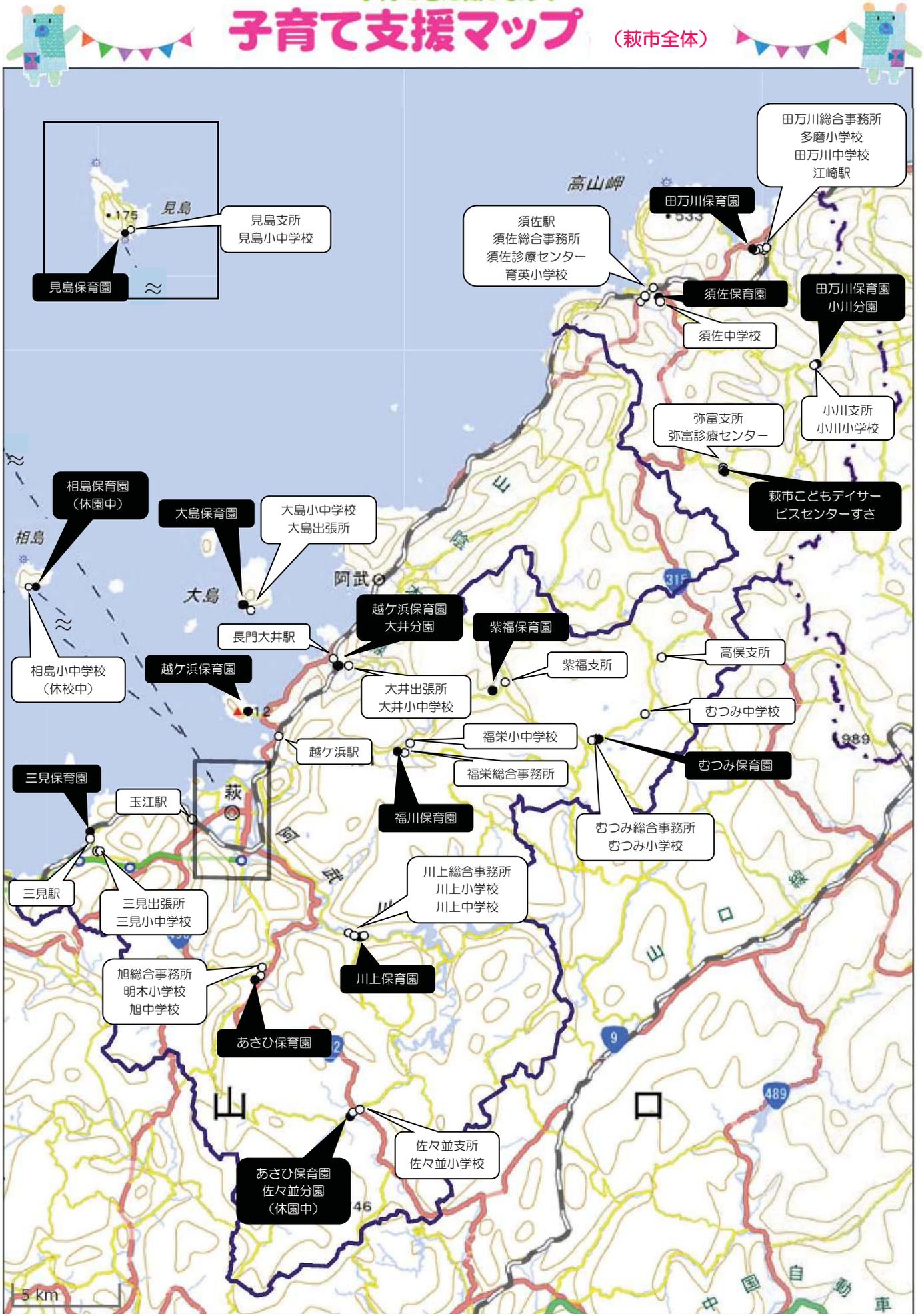
【2Fフロア】



子育てを応援します!

子育て支援マップ

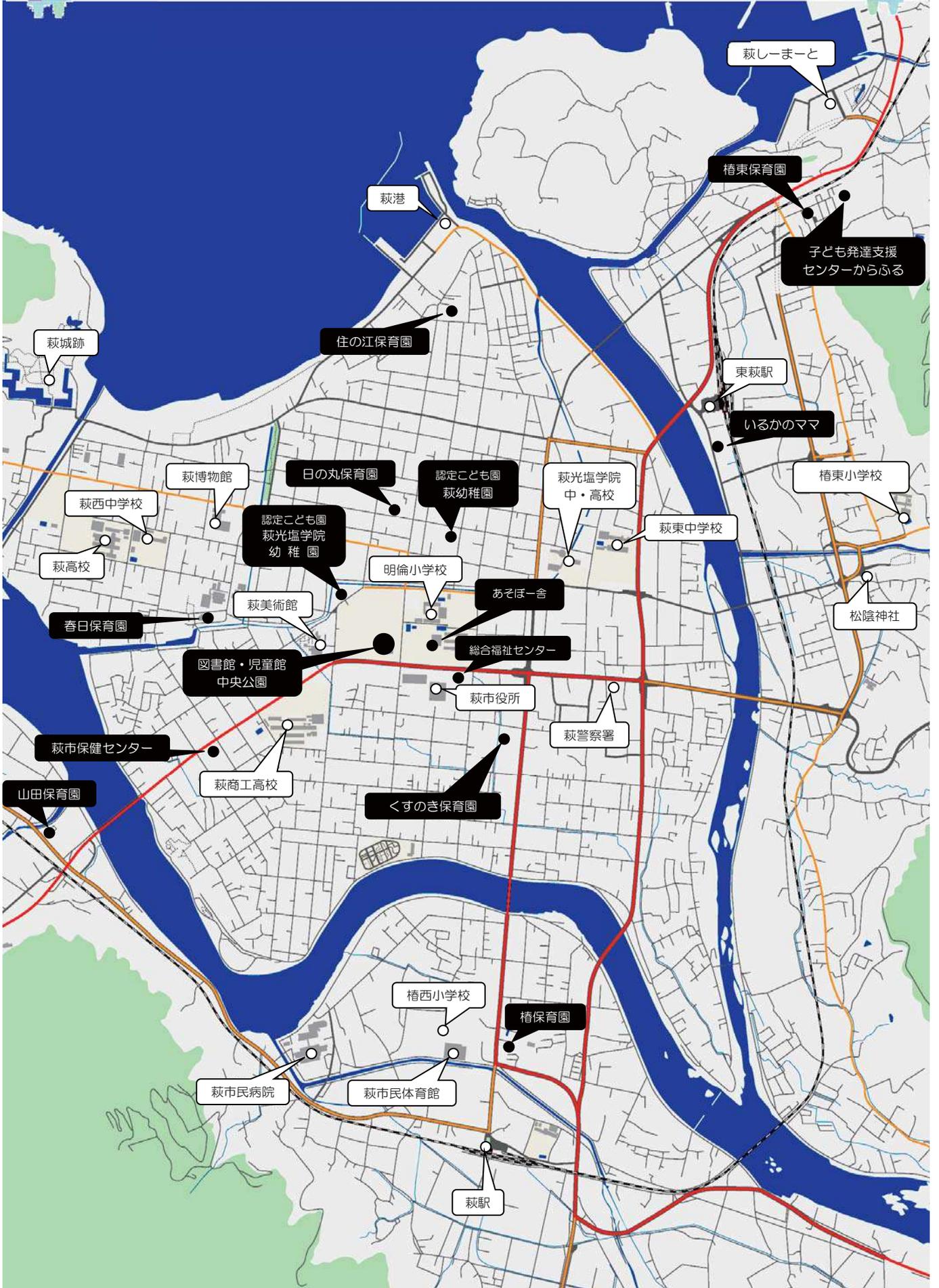
(萩市全体)



地理院地図 (国土地理院) を加工して作成

子育てを応援します!

子育て支援マップ (旧萩市街地)



家族で行くおすすめスポット



萩ウェルネスパーク

- 住所／萩市大字椿 73-7
- TEL／0838-24-2411
- 料金／無料
- 営業時間／終日開放
- 定休日／年中無休
- 交通アクセス／
 - JR 萩駅より山口行きバス5分
霧口バス停下車徒歩6分
 - 県道萩秋芳線（道の駅 萩往還）
より車で10分

とってもカラフルな大型の遊具は、萩の「夏みかん」がモチーフになっていて、子供に大人気！
芝生の上でお弁当はいかが？家族揃って Let's go!



萩市中央公園

- 住所／萩市大字江向 552-2
- TEL／ —
- 料金／無料
- 営業時間／終日開放
- 定休日／年中無休
- 交通アクセス／
 - 萩循環まあーるバスで
「萩・明倫センター」下車 徒歩すぐ



市内中心にある大きな芝生広場のある公園です。
芝生の上を走り回ったり遊具で遊んだり、たっぷり体を動かしましょう♪
公園のそばには図書館や児童館があり、大人から子どもまでゆったりと楽しめるスポットです♪



陶芸の村公園

- 住所／萩市大字椿東 1284-4
- TEL／0838-25-7003
- 料金／無料
- 営業時間／終日開放
- 定休日／年中無休
- 交通アクセス／
 - 萩循環まあーるバス（東回り）で
「松陰の丘・陶芸の村公園」下車 徒歩すぐ

全面天然芝の敷地に、高さ 6.6mの複合遊具をはじめ、ローラー滑り台、ブランコ、スプリング遊具などが設置され、お子様がのびのびと遊ぶことができるスペースもあります。





児童クラブ

子育てと仕事の両立を支援し、就学児童の健全育成を図るため児童クラブを開設しています。なお、児童クラブの開所時間延長の意見が多く寄せられたこと、また、現状においても開所時間を過ぎてのお迎えがある状況を勘案し、平成27年度から、児童クラブの開所時間を延長するとともに、長期休暇利用の区分を設定し、受け入れを行っています。
(※保護者の送迎を原則とします)

地域名	クラブ名	実施場所	地域名	クラブ名	実施場所
萩	明倫児童クラブ	明倫小学校	川上	川上児童クラブ	川上小学校
		児童館	田万川	多磨児童クラブ	多磨小学校
	椿東児童クラブ	椿東小学校		小川児童クラブ	小川小学校
	椿西児童クラブ	椿西小学校	むつみ	むつみ児童クラブ	むつみ小学校
	白水児童クラブ	玉江3区集会所	須佐	育英児童クラブ	育英小学校
	越ヶ浜児童クラブ	越ヶ浜小学校	旭	明木児童クラブ	明木小学校
	三見児童クラブ	三見小学校		佐々並児童クラブ	佐々並小学校
	大井児童クラブ	大井小学校	福栄	福栄児童クラブ	福栄小学校
	萩総合支援学校児童クラブ	萩総合支援学校			

	通年利用	長期休暇利用
開設時間	平日／放課後～午後6時30分 (萩総合支援学校は午後6時まで) 土曜日／午前8時～午後6時30分	午前8時～午後6時30分 (萩総合支援学校は午後6時まで)
利用料金	月額 3,500円	春休み(4月) 1,800円 夏休み 9,300円 冬休み 2,100円 春休み(3月) 1,200円

※長期休暇利用の場合、休暇日数によって利用料に変更があります。

お問合せ 子育て支援課 児童環境係 ☎ 0838-25-3259

児童クラブ給食サービス (公立公営では県内唯一)

忙しく働く保護者の皆さんの負担軽減と夏の暑い時期の食品衛生管理を考え、児童クラブでは夏休み期間中、給食サービスを提供しています。

実施日	夏休み期間中の15日程度
利用料金	1食 200円程度

夏野菜カレーや茄子のミートスパゲティなど子どもに人気のメニューのほか、旬の果物(スイカ、ぶどうなど)も提供します。また、管理栄養士が食物アレルギーにも対応しています。



お問合せ 子育て支援課 児童環境係 ☎ 0838-25-3259

子育て世帯への 経済的支援



保育料 2 子目以降無料化

同一世帯で 2 人以上の子どものいずれもが 1 号認定または 2・3 号認定である場合、年齢が最も高い子どもに保育料を決定し、その他の子どもは無料となります。子育て世帯の経済的負担軽減に向けて、平成 27 年度から対象を教育認定及び事業所内保育所の児童まで拡充しています。



多子世帯子育て支援金支給事業

少子化危機突破に向けて、出産・子育てがしやすい環境づくりを推進するため、第 3 子以降の児童を保育所等に入所させた場合、その保育料等の全額または半額を助成し、多子世帯における経済的負担の軽減を行います。

対象者	第 3 子以降のすべての保育所等の入所児童	
軽減内容	市民税所得割額 97,000 円未満の世帯	保育料・副食費の全額補助
	97,000 円以上の世帯	保育料の 1/2 補助

お問合せ 子育て支援課 子育て支援係 ☎ 0838-25-3536

乳幼児・子ども医療費助成制度

高校生等（18 歳の 3 月 31 日）までの医療費自己負担額（医療保険適用分）を助成します。平成 30 年 8 月から、乳幼児・子ども医療費助成制度は高校生等までを対象とし、中学生以下の所得制限を廃止しました。高校生等の生徒を持つ世帯は、その父母の市民税所得割額（税額控除前）の合計が 136,700 円以下の世帯に対して、当該児童の医療費自己負担額（医療保険適用分）を助成します。（小学生以上は、一部負担金あり）

一部負担金	通院 1 医療機関当たり	月 1,000 円
	入院 1 医療機関当たり	月 2,000 円
	※保険薬局については、負担はありません。	



お問合せ 子育て支援課 児童環境係 ☎ 0838-25-3259

児童手当

家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会をになう児童の健全な育成及び資質の向上に資することを目的として、中学校終了前の子どもを養育している方に支給します。

支給月額	3 歳未満	15,000 円
	3 歳～小学生	10,000 円（第 3 子以降は 15,000 円）
	中学生	10,000 円
	※ただし、所得制限適用世帯については、中学生までの児童 1 人につき一律 5,000 円となります。	

お問合せ 子育て支援課 子育て支援係 ☎ 0838-25-3536

交通遺児支援金

交通遺児に対して年末に支援金を支給します。

対象者	18 歳に達した年度末までの交通遺児
支給年額	5,000 円



お問合せ 子育て支援課 児童環境係 ☎ 0838-25-3259

子育て世帯応援誕生祝金事業



次世代を担う子どもの誕生をお祝いするとともに、子育て世帯の経済的支援を図るため、萩市共通商品券を贈ります。

対象者	令和3年4月1日以降に出生された子どもを持つ世帯 ※かつ、萩市の住民基本台帳に記録された者（出生後最初に記録された住民基本台帳が本市のものであるものに限る）。
支給額	萩市共通商品券 10万円相当
支給方法	出生届提出後、福祉医療受給者証の手続きの際、原則窓口渡し。

お問合せ

子育て支援課 児童環境係 ☎ 0838-25-3259

小中学校児童生徒就学援助制度

経済的理由によって就学困難と認められる児童及び生徒の保護者に対して、必要な援助を実施します。

対象者	次のいずれかに該当する方 ・障がい者・高齢者・寡夫または寡婦である世帯のうち、市民税非課税世帯 ・児童扶養手当を受給している世帯の方（ただし、支給制限を受けている方を除く。） ・事業休廃止、失業等により収入が著しく減少した方 ・災害、特別な事情により、経済的に困窮している方 ・世帯の収入が萩市教育委員会の定めた基準値を下回る方
援助内容	学用品費、通学用品費、修学旅行費、学校給食費等

お問合せ

教育委員会 教育政策課 ☎ 0838-25-3141

収入激減者特別対策事業

前年の収入等に対してサービスを受けようとする当該年度の収入が著しく減少した方または世帯に対して、負担金等の一部もしくは全額を免除、または補助金を交付します。

対象者	市内在住で、事業休廃止、リストラなどにより著しく収入が激減した者または世帯
対象サービス	保育料、児童クラブ保護者負担金、特別保育利用者負担金、小中学校児童生徒就学援助補助金など

お問合せ

子育て支援課 子育て支援係 ☎ 0838-25-3536

住宅改修資金助成事業

市内で自らが所有または取得し居住するもので、市内施工業者を利用し、既存住宅のリフォームを行う場合に、予算の範囲内でその経費の一部を助成します。

また、子育て世帯や三世帯同居・近居、居住のための空き家リフォームを行う場合等は、助成額等の加算を行います。

		補助率	上限額
一般的なリフォーム		10%	10万円
加算	子育て世帯 又は 新たに三世帯同居・近居となるもの（萩市内に限る）	+10%	+20万円
	空き家を取得しリフォームするもの	+10%	+30万円
	地域木材を10㎡以上使用する部分（※）		+10万円
加算後の上限		30%	50万円



※地域産木材（仕上げ材）を使用する部分の費用に対し1/2の補助率とする。

※工事着手前に申請が必要です。

対象者・対象工事・申請期間など、各種要件がありますので、下記にお問合せください。

お問合せ 建築課 指導・審査係 ☎ 0838-25-3693

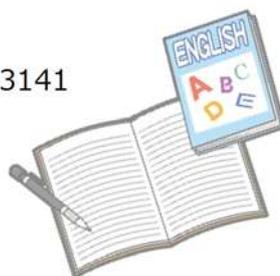
チャレンジ英語検定

市内中学校に通学する生徒の英語の学習意欲を高め、英語力の向上を図るため、公益財団法人日本英語検定協会が実施する実用英語技能検定（英検）の検定料を全額補助します。

対象者	市内の中学校に通学する生徒の英語検定料を負担した保護者
補助対象となる検定級	3級以上
補助金額	検定料全額（ただし、補助は中学3年間を通じて1人1回です。） ※対象生徒の保護者が市税等を滞納している場合は対象外となります。
申請方法	（1） 受験後、申請書類を通学する学校に提出してください （2） 補助金は申請者（生徒の保護者）の口座へ振込みます。
必要書類等	交付申請書、受験票の写し、請求書、同意書（保護者全員） ※申請書、請求書、同意書は、各学校、萩市教育委員会にあります。 萩市ホームページからのダウンロードもできます。



お問合せ 教育委員会 学校教育課 ☎ 0838-25-3141



萩市奨学金制度

萩市では、次代を担う人材の育成及びふるさと萩における人材の確保に資するため、また、経済的な理由により、進学や資格取得を諦めることのないよう、高校・大学等に通う生徒・学生を対象に給付型の奨学金制度を設けています。

奨学金	高校生対象の奨学金	大学生対象の奨学金			
	高校生 (市内高校限定)	至誠館大学生 (市内大学)	大学生 (至誠館大学以外)	大学生 (芸術文化関係)	大学生 (入学時限定)
対象者	保護者が市内に住所を有していること	保護者が市内に住所を有していること	保護者が市内に引き続き5年以上住所を有していること	保護者が市内に引き続き5年以上住所を有していること	保護者が市内に引き続き5年以上住所を有していること
給付要件	市内高等学校に通学すること(一部市外高等学校を含む)	萩市の他の奨学金の給付を受けていないこと	萩市の他の奨学金の給付を受けていないこと	萩市の他の奨学金の給付を受けていないこと	萩市の他の奨学金の給付を受けていないこと
	萩市の他の奨学金の給付を受けていないこと				
給付年額	全日制 12万円 定時制・通信制 9万円	30万円	30万円	15万円	30万円
給付条件					

奨学金	看護学生対象の奨学金		介護福祉士学生対象の奨学金	農業大学校生対象の奨学金
対象者	山口県立萩看護学生	萩准看護学院生	介護福祉士学生	山口県立農業大学校生
給付要件				
給付年額	30万円	30万円	福祉系高校 15万円 養成施設 30万円	30万円
給付条件	免許取得後、市内医療機関に引き続き3年以上勤務すること等		資格取得後、市内の福祉サービス事業所に引き続き3年以上勤務すること等	卒業後、市内に住所を定め、引き続き3年以上就農すること等

お問合せ

企画政策課 ☎ 0838-25-3102

(山口県立農業大学校生)

農政課 ☎ 0838-25-4192



萩市高等学校生徒通学費支援事業

少子化と高校進学が多様化が進展する中、市内の生徒を地元の高校へ進学しやすくするため、通学費の助成を行っています。

対象者	市内に居住し、萩高校、萩高校奈古分校、萩商工高校、萩光塩学院高校及び大津緑洋高校水産キャンパスに公共交通機関を利用して通学する生徒の保護者 ※ただし次の方は除きます。 ・離島高校生修学支援費を受給している方 ・市町村民税所得割額が304,200円以上の世帯 ・市税等に滞納のある方 ・生活保護法による生業扶助（通学のための交通費）を受給している方
補助金額	1月当たりの通学定期券購入費が1万円未満の場合は、定期券代から5千円を引いた額、1万円以上の場合は、定期券代の1/2の額 ※ただし次のとおり上限等があります。 ・1月の補助金額が千円未満の場合は対象外 ・1月の補助金上限額は1万円 ・年間の補助金上限月数は10月分 ・複数の定期券を購入して通学している場合は、その合計額 ・3月定期等の複数月の定期券を購入された場合は、1月に換算して補助金額を計算 ・1月の補助金額に百円未満の端数が生じた場合は切り捨て
申請時期	9月と翌年の3月の年2回
申請方法	在学する高校に備え付けの申請書（萩市ホームページからもダウンロード可）等に必要事項を記入の上、定期券の写しを添え、高校を経由して萩市教育委員会へ提出
必要書類等	交付申請書、請求書、同意書、定期券の写し、金融機関の通帳の写し （交付申請書、請求書、同意書は、各高校、萩市教育委員会教育政策課にあります。）

※補助金の不正受給があきらかになった場合は、補助金を返還していただきます。

お問合せ 教育委員会 教育政策課 ☎ 0838-25-3141

萩市離島高校生修学支援費補助金

離島（見島・大島・相島・櫃島）に住む高校生については、島を離れて高校進学をせざるを得ない状況にあります。萩市では離島振興の観点から、通学費や本土での居住費の負担が重くなっている保護者に対し、国、県とともに修学に要する経費の一部を補助する制度を行っています。

対象者	次に該当する、萩諸島に住所のある生徒の保護者 ・自宅から通学する生徒 ・通学のため萩市内の本土に居住する生徒 ・専門的な学問取得のため、市外の高校等に在学している生徒
補助金額	年24万円を上限 ※交付回数は、年2回（10月、3月）
対象期間	高等学校等、在学中の3年間を上限
申請方法	指定する期日までに、地域づくり推進課、各支所・出張所備え付けの交付申請書（萩市ホームページからもダウンロード可）等を地域づくり推進課へ提出
必要書類等	交付申請書、請求書、在学証明書、定期券購入証明書、下宿・寮・借家等居住に係る契約書またはこれに類するもの、上記契約書等がない場合、居住届出書



お問合せ 地域づくり推進課 ☎ 0838-25-3356

萩市高校生女子寮

自宅から市内の高校までの距離が離れているなど、通学することが困難な女子高生を対象とした萩市高校生女子寮を運営しています。

場 所	萩市大字山田 4819 番地 1 (JR 玉江駅から徒歩 3 分)
部屋数	12 部屋 (エアコン、勉強机、ベッド、クローゼット備付)
入居資格	離島や遠隔地などで、萩高校、萩高校奈古分校、萩商工高校、萩光塩学院高校へ自宅からの通学が困難な女子高生
寮 費	寮 費 月額 3,000 円 食事代 月額 36,000 円 ※希望により欠食できます。欠食の場合は返金 (1 食 400 円) します。 電気代 実費 (月額 2,000 円程度)
申込方法	教育委員会備え付けの女子寮入寮許可申請書 (萩市ホームページからもダウンロード可) に必要事項を記入のうえ、萩市教育委員会教育政策課へ提出 ※申込多数の場合、入居できない場合があります



お問合せ

教育委員会 教育政策課 ☎ 0838-25-3141





児童扶養手当

ひとり親家庭の生活の安定と自立促進、児童の福祉の増進を目的に手当を支給します。

対象者	父または母がいない家庭、父または母が重度の障がい状態にある家庭等で 18 歳に到達した年度末までの児童（障がいのある児童については 20 歳未満）を養育している母または父、養育者（支給要件、所得制限あり）		
支給月額	第 1 子	全部支給	43,160 円、一部支給 10,180 円～43,150 円
	第 2 子加算額	全部支給	10,190 円、一部支給 5,100 円～10,180 円
	第 3 子以降加算額	全部支給	6,110 円、一部支給 3,060 円～ 6,100 円
	※自動物価スライド制の適用により、支給額が変更になる場合があります。		

お問合せ

子育て支援課 児童環境係 ☎ 0838-25-3259

ひとり親家庭医療費助成制度

ひとり親家庭の父または母やその児童（18 歳に到達した年度末までの児童）の健康と福祉の増進を図るため、保険診療による医療費の自己負担額を助成する制度です。

対象者

前年度の市民税所得割額が非課税の世帯

お問合せ

子育て支援課 児童環境係 ☎ 0838-25-3259



ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金

資格取得のため養成機関で修業した場合に、修業期間中の生活費の一部を補助します。

対象者	児童扶養手当の支給を受けているか、または同様の所得水準のひとり親家庭の父または母で、資格取得する可能性が高く、適職に就くために必要と認められる方		
対象資格	1 年以上修学する必要があり、資格取得後、当該職種への就職が見込まれる専門的な資格、通信制の利用可		
支給期間	修業する期間の全期間（上限 4 年）		
支給額	高等職業訓練促進給付金	市民税非課税世帯の方	月額 100,000 円
		市民税課税世帯の方	月額 70,500 円
		※修学の最終年限 1 年間に限り支給額を 40,000 円加算	
	高等職業訓練終了支援給付金	市民税非課税世帯の方	月額 50,000 円
		市民税課税世帯の方	月額 25,000 円

お問合せ

子育て支援課 児童環境係 ☎ 0838-25-3259



ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金支給事業

ひとり親家庭の父または母が職業能力開発のため講座を受講した場合、受講料の一部を給付する制度です。

対象者	児童扶養手当の支給を受けているか、または同様の所得水準にあるひとり親家庭の父または母で、資格取得に意欲があり、雇用保険の教育訓練給付の受給資格のない方
対象講座	(1) 雇用保険制度の教育訓練給付の指定教育訓練講座 (2) その他市長が認める講座
支給額	対象講座の受講料の6割相当額 (12,000円以上20万円以内)

お問合せ 子育て支援課 児童環境係 ☎ 0838-25-3259

母子・父子自立支援員設置事業

母子・父子自立支援員が、ひとり親家庭や寡婦の方が抱えている問題の相談に応じ、その解決に必要な助言や情報提供を行うなど、自立に向けたお手伝いをします。

相談日	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分 (祝日、年末年始は除く)
相談内容	母子寡婦福祉資金の貸付 生活費・教育費・医療費等の経済上の問題 就業・生業・住宅等の問題

お問合せ 子育て支援課 児童環境係 ☎ 0838-25-3259

母子・父子・寡婦福祉資金

母子・父子家庭及び寡婦の方の経済的自立を支援するとともに生活意欲を促進し、その扶養している児童の福祉を増進することを目的としています。

貸付金の種類	事業開始資金、事業継続資金、修学資金、技能習得資金、修業資金、就職支度金、医療介護資金、生活資金、住宅資金、転宅資金、就学支度金、結婚資金
--------	---

お問合せ 子育て支援課 児童環境係 ☎ 0838-25-3259



子育てを応援します!

発達に不安のある子どもへの支援



相談支援事業所

地域にお住まいの障がい児・者（身体・知的・精神）のみなさんやご家族の方たちが、住み慣れた地域で安心して生活が続けられるように支援していく相談窓口です。

お問合せ

萩市障害者生活支援センター ほっとすペース
（基幹相談支援センター）
支援センター ぴゅありんく

☎ 0838-24-5858

FAX 0838-24-5511

☎ 08387-6-3537

FAX 08387-6-3358

ピアサポートセンター香生の里

☎ 0838-26-0294(FAX 兼)

子ども発達支援センターからふる

子どもの成長・発達に関する相談を受け、必要な療育支援や子育てのお手伝いをします。

相談支援事業	【実施日】月～金曜日 午前9時00分～午後4時30分まで（電話相談可）
療育支援事業	【内容】さくらんぼ教室（親子教室） 言語聴覚士・理学療法士・作業療法士による相談 【対象者】未就学児（さくらんぼ教室は0～4歳）
児童発達支援事業	【実施日】月～金曜日 午前8時30分～午後3時00分まで （月～金曜日 延長保育あり） 【対象者】就学前までの乳幼児（保育園との併行利用可） ※利用料が必要です。ただし、令和元年10月より、年少・年中・年長のお子さんはサービス利用料が無料となります。

お問合せ

子ども発達支援センターからふる ☎ 0838-22-2877 FAX 0838-22-2897



児童発達支援事業

「どれみ」

発達に不安のある
お子様への
いろいろな支援が
あります

心身の発達の遅れや不自由さを持つ児童を保護者のもつから通わせて幼児期の成長発達に必要な支援を行います。

- ◆対象児童：萩市、長門市、阿武町等にお住まいのお子さん
- ◆開園日：月曜日～金曜日
- ◆場 所：子ども発達支援センターからふる
- ◆利用料：費用の一割負担（所得に応じて上限あり。）
※サービス受給者証が必要です。
- ◆送 迎：遠方から通園される方に送迎バスを運行しています
（萩地域のお住まいの方もご相談に応じます。）
- ◆スタッフ：児童発達支援管理責任者、児童指導員、保育士、
言語聴覚士、作業療法士、臨床心理士
- ◆その他の職員：医師

日常生活

- 子どもの生活リズム、生活習慣、体づくり、言葉の育てを行います。
- 発達や子どもの状況に合わせて支援します。
- 「おもちゃ図書館」で沢山のおもちゃとのかかわりの中から遊びを広げていきます。

集団・グループ療育

- 水泳療育、音楽療法、感覚運動遊びなど、目的を持って遊ぶことで、子どもたちの発達をより広げていきます。
- 小集団の遊びの中で、自分を表現したり相手を受け入れたりしながら、社会性の基礎を作っていきます。

個別療育

- 一人ひとりの発達課題にそって関わり、保護者にあそび方、育て方を専門スタッフが具体的に支援します。（運動訓練・言葉の指導）
- 子どもに応じたコミュニケーション支援をします。（コミュニケーション個別指導）

保育所等訪問支援事業

ぽっふ

「発達が気になる」「友達と関わるのが苦手」そんなお子さんが集団の中でも安心して、自分らしく生活が送れるように支援を行います。

保育園、認定こども園、幼稚園、学校、学童保育など子どもたちが集団生活を送る場で支援を受けられます。

児童指導員、保育士などが出向いて、本人、施設職員に支援、助言を行います。

お子さん、ご家族、施設や学校の先生関係機関と話し合いながら支援を進めていきます。

お子さんの発達の状況や困りごとに合わせ、計画を作成し、支援します。

児童発達支援事業

クッキー

「保育園や幼稚園で毎日生活をしながら、療養ってできないかなぁ」というお子さんに療育を小グループで行います。

- ◆対象児童：萩市、長門市、阿武町等にお住まいのお子さん
- ◆日 時：月・火・木・金 13:00～15:00
- ◆場 所：子ども発達支援センターからふる
- ◆利用料：費用の一割負担（所得に応じて上限あり。）
※サービス受給者証が必要です。
- ◆送 迎：ご利用の幼稚園、保育園に送迎を行います
- ◆内 容：音楽療法、感覚運動遊び、課題遊び
個別指導（月1回）

※お子さんの発達や状況に合わせて療育支援内容を考えます

※令和元年10月より、年少・年中・年長のお子さんはサービス利用料が無料となります。

相談・お問合せ

子ども発達支援センター からふる
福祉支援課 障がい福祉係

☎ 0838-22-2877 FAX 0838-22-2897
☎ 0838-25-3523 FAX 0838-25-5103

放課後等
デイサービス

のびっこくらぶ

障がいのある児童が、放課後や長期休暇中の利用を通じて自分らしく生きていくための基礎を作ります。日常生活における基本的動作を身につけ、集団生活に適應できるよう、一人ひとりの児童の状況に応じた指導及び訓練を行います。

- ◆対象：萩市または近隣市町にお住まいで療育支援が必要な小学生
- ◆日時：①放課後からの利用 14:00～17:30 ②土曜日・休日の利用 10:00～17:00
※日曜日、祝日、年末年始（12/29～1/3）は休み。学校長期休暇中の土曜日は休み
- ◆場所：子ども発達支援センターからふる内（萩市大字椿東 4509 番地 1）
- ◆利用料：費用の一副負担（所得に応じて上限あり）サービス受給者証が必要です。
- ◆送迎：希望者は、相談の上、送迎サービスを利用できます。（利用料が必要）
- ◆内容：日常生活支援、余暇支援、個別支援、関係機関との連携
※放課後等デイサービス計画を作成し、計画に基づいた支援を行います。

相談・お問合せ

放課後等デイサービスののびっこくらぶ ☎ 0838-21-7503 又は 070-2352-8578
FAX 0838-22-2897
福祉支援課 障がい福祉係 ☎ 0838-25-3523 FAX 0838-25-5103

放課後等
デイサービス

えーる

障がいのある児童が、放課後や長期休暇中の利用を通じて自分らしく生きていくための基礎を作ります。日常生活における基本的動作を身につけ、集団生活に適應できるよう、一人ひとりの児童の状況に応じた指導訓練を行います。

- ◆対象：萩市または近隣市町にお住まいで療育支援が必要な中学生～高校生の方
- ◆日時：①放課後からの利用 14:00～17:30 ②土曜日・休日の利用 10:00～17:00
※日曜日、祝祭日、年末年始（12/29～1/3）は休み。学校長期休暇中の土曜日は休み
- ◆場所：萩市大字土原 119 番地 4
- ◆利用料：費用の一副負担（所得に応じて上限あり）サービス受給者証が必要です。
- ◆送迎：希望者は、相談の上、送迎サービス利用をできます。（利用料が必要）
- ◆内容：日常生活支援、余暇支援、個別支援、関係機関との連携
※放課後等デイサービス計画を作成し、計画に基づいた支援を行います。

相談・お問合せ

放課後等デイサービス えーる ☎ 0838-25-1100 (FAX 兼) 又は 080-6335-4761
福祉支援課 障がい福祉係 ☎ 0838-25-3523 FAX 0838-25-5103

放課後等
デイサービス

ドリームキッズ

学校通学中の障がい児に、放課後や夏休み等の長期休暇中の利用を通じて、生活能力向上のための支援を継続的に提供することにより、学校教育と相まって障がい児の自立を促進するとともに、放課後等の居場所づくりを行います。

- ◆対象：萩市・長門市・阿武町にお住まいの、学校教育法に規定する学校（幼稚園・大学を除く）に就学している障がいのある小学生～高校生の方
- ◆日時：月・火・水・木・金曜日 13:00～17:00 土曜日及び長期休暇中 9:30～16:30
※日曜日、祝日、年末年始（12/29～1/3）は休み
- ◆場所：萩市大字椿東 582 番地 11 NPO 法人 ゆう・ゆう・はぎ内
- ◆利用料：費用の一副負担（所得に応じて上限あり）サービス受給者証が必要です。
- ◆送迎：希望者は、相談の上、送迎サービスを利用できます。（利用料が必要）
- ◆内容：日常生活支援、余暇支援、個別支援、関係機関との連携、特別支援
※放課後等デイサービス計画を作成し、計画に基づいた支援を行います。



相談・お問合せ

放課後等デイサービスドリームキッズ ☎ 0838-26-2838 (FAX 兼)
福祉支援課 障がい福祉係 ☎ 0838-25-3523 FAX 0838-25-5103



利用料金
無料!



2020年6月開始

妊娠から出産、子育てまでをフルサポート

母子アプリ はぎHAGU

by 母子モ

萩市が提供するアプリなので安心!

萩市の子育てに必要な情報を一目でチェックできます。

日々の記録や、大切な思い出の保存、予防接種のスケジュール管理など、

これからの子育てに役立つ機能が沢山あります! 是非、紙の母子手帳と併せてお使いください。

こんなお悩みを解決するアプリです!

子どもの成長や、
一生に一度のイベントを
大切に記録したい



妊娠中の身体の状態って
どうなってるの?
自分の身体のことだから
ちゃんと知っておきたい!



これから必要になる届出や
手続きの情報など
子育てのイベントを
逃さず知れたらいいのに...



予防接種って
種類が多くて複雑!
もっと簡単にスケジュールを
立てられたらいいのに...



アプリストアからダウンロードして、**カンタン登録!**



母子モ (ボシモ) で検索! /

母子モ

検索

or

QRコード
から

Available on the
App Store

GET IT ON
Google Play



Web版はこちら

> URL <https://www.mchh.jp>

外国語でのご利用も可能! 英語・中国語・スペイン語などの12言語に対応しています。

This service supports 12 languages including English, Chinese, Spanish, etc.

*本サービスはGoogle社のウェブサイト翻訳ツールを使用しています。Google翻訳サービスをご利用の際は、Googleの利用規約をご確認ください。

Apple および Apple ロゴは米国その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。App Storeは、Apple Inc. のサービスマークです。Google Play および Google Play ロゴは Google LLC の商標です。

サービスに関するお問い合わせ

株式会社エムティーアイ コンタクトセンター
E-mail 'boshi_info@cc.mti.co.jp

その他お問い合わせ

萩市役所 健康増進課 電話: 0838-26-0500
受付時間: 平日 8:30 ~ 17:15 (土日祝日・年末年始を除く)

子どもの安全安心



◇犯罪から子どもを守ろう

保護者にとって、子どもが事故や事件に巻き込まれないかが一番心配です。日ごろから子どもの安全について確認しておきましょう。

- 知らない人についていかない。知っている人でも車にのったりしない。
- 屋外でひとりでは遊ばない。遅くまで出歩かない。
- 出かけるときは、誰とどこに行くか、何時に帰るのか家の人に伝える。
- 危険なときは、大声で「たすけてー」と叫ぶ。防犯ブザーやホイッスルを鳴らす。
- 人のいるところにすぐ逃げる



※萩市の防災情報や行政情報を「萩市防災メール」で配信しています。

※パケット通信料や携帯電話等の維持費用は個人でご負担ください。 ※通信状況が悪いとリアルタイムに情報が届かない場合があります。

全員に配信する情報（気象情報は萩市と阿武町に限りです。）

- ① 山口県日本海沿岸の高潮や津波の情報
- ② 気象の注意報、警報、特別警報、土砂災害警戒、竜巻注意情報
- ③ 山口県北部地方の地震情報（震度1以上）
- ④ 国民保護（武力攻撃事態・緊急対処事態）の情報
- ⑤ 河川や海岸の水防警報（はん濫注意水位・ダム放流）
- ⑥ 避難勧告、防火防災のイベント案内、災害対応心得
- ⑦ 重要な行政情報、その他緊急情報

行政情報やその他緊急情報 希望者のみに配信する情報

- ⑧ 萩市及び阿武町の消防車出動情報（火災・救助）
- ⑨ 重大事故、災害、大雪による道路封鎖情報
- ⑩ 防犯（不審者情報・所在不明者情報を含む）や交通安全等の生活安全情報
- ⑪ 観光・イベント情報、公立学校や保育園から地域へのお知らせ
- ⑫ J R 運休情報、仙崎海上保安部の海上安全情報、感染症、幹線の除雪



防災メール登録・変更・解約

お問合せ

防災危機管理課
☎ 0838-25-3808
bousai@city.hagi.lg.jp



◇虐待から子どもを守ろう

子育ては楽しいことばかりでなく、つらくて、大変なこともあります。子育てのストレスが、時に子どもへの虐待の引き金となっていることもあります。子育てに悩んだときは、ひとりで抱え込まず、相談してください。

【身体的虐待】

- 殴る、蹴るなどの暴力をふるう
- タバコの火を押し付ける
- 戸外に締め出す
- 意図的に病気やケガをさせる



【育児放棄・怠慢】（ネグレクト）

- 食事を与えない、ひどく不潔にする
- 適切な医療を受けさせない
- 子どもを家に残したままたびたび外出する
- 家に閉じ込める（学校に行かせない）

【心理的虐待】

- 言葉でおどす
- 無視したり、拒否的な態度を続ける
- 兄弟姉妹間で極端な差別的扱いをする
- 子どもの目の前で配偶者などに暴力をふるう

【性的虐待】

- 子どもへ性的ないたずらをする
- 子どもへ性的関係を強要する
- 子どもに性器や性交を見せる
- ポルノグラフィの被写体などを子どもに強要する

※気づいた大人が守ってあげましょう。「児童虐待かな」と思ったら、迷わず下記に連絡してください。通報者の秘密は守られます。



児童相談所全国共通ダイヤル

いちはやく
189



萩児童相談所 0838-22-1150 8:30~17:15





災害に備えましょう！



連絡方法 緊急時の連絡方法について、家族や親せきなどと話しあっておきましょう！

家族が揃っていないときに災害が発生することがあります。被災状況によっては安否確認などで電話が殺到し、連絡が取りづらくなることもあります。保育園・幼稚園・学校における災害時の子どもの引き取りや連絡方法などの確認をしておきましょう。

避難方法 自分の家の近くの避難場所を知っていますか？ 家族全員で確認しておきましょう！

ご自分の家の近くの避難場所に家族で行ってみておきましょう。避難場所や行くまでの道がふさがっていたり、危険が伴う場合も考えて、複数の行き方も考えておくといいですね。安否確認には、災害伝言ダイヤル 171 などのサービスを利用しましょう。

安全確認 あなたの家は大丈夫？ 家の中で起きる災害を防ぎましょう！

地震などでは、固定していない家具の転倒・転落が原因によるケガが多く報告されています。「つっぱり棒」や「L 字金具」でしっかりと固定しておきましょう。また、いざというときに通路をふさがれてしまえば避難できません。普段から玄関や廊下には物を置かないことを習慣にしましょう。

非常用リュック 非常時を想定しながら必要なものを備えましょう！

いざというときの準備はできていますか？ かさばらず、体力に応じた重さを考えて準備し、持ち出しやすい場所に保管しましょう。子どもの必要なものは月齢・年齢によって変わるので、こまめに点検しておきましょう。また、アレルギーや持病などがある場合にはわかりやすい場所に書き込んだメモを入れておきましょう。

☆非常持ち出し袋の中身はコレ！

貴重品	非常食及び関連品		医薬品	生活用品	その他
現金、通帳、印鑑	飲料水	水筒	<ul style="list-style-type: none"> ●絆創膏 ●包帯 ●消毒薬 ●胃腸薬 ●かぜ薬 ●頭痛薬 ●日ごろ飲んでいる薬 ●生理用品 	マスク	救急シート
免許証・保険証のコピー	レトルト食品 (温め不要の物)	コップ		ボックスティッシュ ウエットティッシュ	携帯ラジオ 懐中電灯・電池
権利書などの重要書類	缶詰 (パンやご飯もあるよ)	スプーン 箸		軍手・雨具 ライター	ホイッスル (救助合図用)
住所録 (連絡用)	栄養補助食品	ラップ		衣類 (長袖シャツ・厚手のズボン・下着・靴下など)	ポリ袋 (大) ※通常のごみ袋として、穴をあければ防寒着・雨具の代わりにもなる
	チョコレートなどのお菓子	缶切り 栓抜き			家族の写真

ポイント

- 赤ちゃんの着替えは多めに。体温調節が未発達なので夏でも長袖、長ズボンは1組は準備しておきましょう。
- バスタオルはおくるみ代わりにもなり、授乳の目隠しにもなります。
- タオルやオムツなどかさばるものは、圧縮袋でコンパクトにするのがおススメです。
- 赤ちゃんの健康記録や予防接種の状態が書かれた母子健康手帳は必ず携帯しましょう。
- ミルクを1回分ごとジッパーに入れ準備しておくとう便利です。

防災ピクニックをしてみよう！

実際に準備した防災グッズを持って、ピクニックやハイキングに行ってみましょう！

非常食を食べる、携帯用トイレなどを一緒に使ってみることで、子どもも使い方を体感し、防災意識を高めることにつながります♪



一人で悩まないで、どんなことでもお気軽にご相談ください。

困ったときの相談先



相談名等	内容	電話番号	受付時間
子育て			
萩市 健康増進課 (子育て世代包括支援センターHAGU)	予防接種や健診など、健康に関する相談に応じます	0838-26-0500 0838-25-2022	月～金曜日 8:30～17:15
萩市 子育て支援課	児童手当や児童扶養手当、医療費助成、ひとり親家庭の支援などを担当しています	0838-25-3536	月～金曜日 8:30～17:15
萩市 家庭児童相談室	虐待、いじめ、不登校、家族関係、非行など児童や家庭の環境により生じた児童の健全育成上の問題等に対応します		月～金曜日 9:00～17:00
民生委員児童委員 主任児童委員	地域の中の身近な相談相手です	福祉政策課 0838-25-3550	月～金曜日 8:30～17:15
萩・阿武健康ダイヤル 24 (看護師、保健師、医師による電話相談)	「不意のケガの応急手当」や「受診した方がよいのか」などの気になるからだの症状、家庭での看護や注意すべき内容、服用している薬の相談、妊娠中や育児に関する相談などに応じます	フリーダイヤル 0120-506-322	年中無休 24時間対応
萩児童相談所	子どもに関する家庭その他からの相談のうち、必要に応じて子どもの家庭、性格、行動等について専門的に社会診断、心理診断等を実施し、子どもの援助を行います	0838-22-1150	月～金曜日 8:30～17:15
女性・DV			
女性相談窓口(女性相談員)	ご家族や交際相手からの身体的暴力、精神的暴力などで悩んでいるとき、その他心配ごとで、どうしていいかわからないときなど、女性特有の悩みの相談に応じます	男女共同参画推進室 0838-25-3366	月～金曜日 8:30～17:15
DV ホットライン【緊急用】		0120-238122	月～金曜日 8:30～22:00 土・日曜日 9:00～18:00
やまぐち性暴力相談ダイヤル あさがお		083-902-0889	24時間対応
萩警察署 生活安全課		0838-26-0110	24時間対応
子ども・非行・いじめ			
子ども相談室・支援室	不登校や虐待など困難な問題などの相談に応じます	教育委員会学校教育課 0838-25-3662	月～金曜日 8:30～17:15
子どもの人権 110 番	いじめや虐待など、子どものための電話相談	全国共通フリーダイヤル 0120-007-0110	月～金曜日 8:30～17:15
少年サポートセンター	少年警察補導員や警察官が相談に応じます。インターネットや携帯電話の利用に伴う問題等の相談も受け付けています	山口県警 少年課 083-222-5150	—
生活・法律			
消費生活相談	悪質商法、インターネットトラブル等を含む消費生活に関する苦情等の相談	0838-25-0999	月～金曜日 8:30～17:15
ハローワーク萩	子育て中の父母向けの求人検索、職業相談	0838-22-0714	月～金曜日 8:30～17:15
消費生活無料相談会	弁護士が消費生活に関連する法律相談に応じます	0838-25-0999 (要予約)	毎月第2金曜日 10:00～12:00
萩市無料法律相談	弁護士が無料で法律相談に応じます	0838-25-3373 (要予約)	毎月第4水曜日 10:00～12:00 13:00～15:00
人権・行政・公証相談	境界線問題、家庭内近隣とのトラブル 国・県・市への要望、苦情、遺言など	0838-25-3373 (要予約)	毎月第2火曜日 10:00～12:00
安全・安心相談	安全と安心のまちづくりに関する地域住民の要望、意見、相談	0838-26-6872	月～金曜日(水曜日を除く) 9:00～17:00

救急にかかる前に、まずは電話で相談してください

通話料・相談料
無料

萩・阿武 健康ダイヤル 24

0120-506-322



※携帯電話から
も使用可能です
(全科対応)

看護師・保健師・医師が 24 時間・年中無休体制でご相談に応じ、わかりやすくアドバイスします

健康相談

気になる身体の症状についての相談

- ・何科を受診すべきか ・どんな病気が考えられるか
- ・どんな注意を家庭ですべきか ・応急処置
- ・気分障害、不眠、摂食障害について など

医療相談

治療に関する相談

- ・病気の詳しい説明、治療、検査について ・専門医
- ・家庭でできる看護 ・最新の治療
- ・飲んでいる薬の副作用について

育児に関する相談

- ・予防接種
- ・誤飲・転倒などの応急処置
- ・妊娠中の病気、薬の内服・検査など

医療機関情報等

- ・病気やケガの症状によってどんな医療機関を選べばいいか
- ・専門病院
- ・急病の際に受診可能な医療機関など近くの最適な医療機関に関する情報

小児救急でんわ相談

8 0 0 0

※携帯電話・プッシュ回線固定電話対応

※ダイヤル回線からは☎083-921-2755

へ電話!

相談時間：365日 19:00～翌朝 8:00



休日夜間の急病時、
救急医療機関へ行った方が
よいかどうか迷った時、専任の
看護師などがアドバイスします♪



こんな時は迷わず 救急車を呼びましょう!

- けいれんが止まらない、5分以上続く。または繰り返す場合
- 呼吸が極めて困難になっている（顔や唇が青紫に変色したり、呼吸数が少ない時）
- 意識がない
- 出血が激しく止まらない
- 広範囲のやけど。目、鼻、口のやけど



病院の上手な かかり方



月曜・週末は混むかも…
急性の病気でなければ避けて受診した
方が、いいかもしれません♪

受診の際の持ち物リスト

- ・保険証（乳児医療証）
- ・診察券
- ・母子健康手帳・お薬手帳
- ・オムツ替えセット
- ・子どもの着替え一式
- ・タオル・授乳用品や飲み物など

ネットでチェック!

こどもの救急 (ONLINE QQ)



いくつかの質問にチェックを入れるだけで病院へ
いくべきかどうかの判断をしてくれます
(公益法人 日本小児科学会監修)

やまぐち医療情報ネット



山口県内の医療機関を「地域」や「医療機関」
から検索することができます。また、休日夜間当
番医を調べることができます
(山口県 救急医療情報センター)



飲ませた
薬は？

何回
吐いた？
下痢は？

メモしておく
イイね♪

お腹や背中を
出しやすい服
で来てね♪

いつから？
どんな症状？

食事は
したの？

体温は？

口の中も診るよ♪
診察前のお菓子は
控えようね!

コンビニ受診は やめましょう!

病院はなるべく通常の診療時間帯に
受診しましょう。休日夜間当番医は、
急病や重症の子どもが受診するために
開設されています。



お父さん、お母さんはあなたが大好き♥
あなたはお父さんやお母さんの宝物♥
お父さんやお母さんは、
どんなことがあってもあなたの味方。



皆さんの家庭には、「癒し」や「やすらぎ」はありますか？
愛情にあふれ、明るい笑顔に満たされていますか？
時にはわがママが許されたり、かばってくれる味方がいますか？
子育てに悩むことは、誰にでもあります。
子ども達は、大好きなお父さんやお母さんから欠点ばかりを指摘されたり、自己否定され続けると自信のない落ち着きのない子になってしまいます。
子どもに「あなたには良いところ悪いところもあるけれど、それもひっそくめてあなたはそれでいい」と言って、そのままの子どもを認めてあげましょう。
わが子の心を愛情でいっぱいにしてあげてください。
年齢に関係なく、人間にとって一番淋しくて、悲しくて、苦しい事は、大好きな人から「好きよ」と言ってもらえない事です。
年齢に関係なく、人間にとって一番嬉しくて、楽しくて、幸せな事は、大好きな人から「好きよ」と言ってもらえた時です。
お父さんやお母さんの愛情が心の中でいっぱいになると、子どもはやがて立派に自立をはじめます。
鉢植えの花には、いつも水をやります。そのように子どもの心が乾かないうちに、子ども達の心にも愛情を注ぎましょう。